

第4章 プロジェクトの妥当性の検証

第4章 プロジェクトの妥当性の検証

4-1 プロジェクトの効果

(1) 期待される直接効果

本計画の実施に伴い、下記の直接効果が期待される。

1) サン・ビセンテ病院

外来診察室の施設・機材整備により、迅速かつ適切な診療が可能となり患者の受入れ能力が向上する。(外来患者数 2005 年約 12,000 人/年 2008 年予測約 12,750 人/年(750 人増) 2005 年平均 48 人/日 2008 年予測平均 51 人/日)

隔離病棟の施設・機材整備により、重感染及び多剤耐性結核患者の確実な隔離が可能となり受入れ能力が向上する。(2005 年病床数 36 床/日 2008 年予測必要病床数 42 床/日)

手術室・ICU の機材整備により、重篤患者への手術・看視が可能となる。(2005 年 ICU 特定疾病(肺梗塞等)死亡率 15% 2008 年予測死亡率 12%)

2) ルーズベルト病院、サン・ファン・デ・ディオス病院

ルーズベルト病院のディ・ホスピタルの機材整備により、迅速かつ適切な診療が可能となる。(2005 年日帰り治療予約待ち日数 10~14 日 2008 年予測予約待ち日数 7 日)

ルーズベルト病院、サン・ファン・デ・ディオス病院の準 NICU/小児 ICU の機材整備により、乳幼児重症患者の看視・治療が可能となり生存率が向上する。(未熟児患者の生存率 増加する)

(2) 期待される間接効果

本計画の実施に伴い、下記の間接効果が期待される。

1) サン・ビセンテ病院

施設・機材整備により、患者の治療・療養生活の質が向上する。(規定療養期間よりも早期退院を希望する患者数の減少)

検査棟の施設・機材整備及びランドリー機材整備により、職員の感染予防と院内感染防止の環境が整う。

2) ルーズベルト病院、サン・ファン・デ・ディオス病院

母子保健分野において、緊急とされる周産期死亡と新生児死亡に直結する重篤患者への診療機会が向上する。(治療回復者数の増加)

首都圏の国立 3 次医療施設の施設・機材整備により、感染症対策及び母子保健分野における首都圏を中心とした下位医療機関からのレファラルが向上する。(レファラル、カウンター・レファラル数の増加)

貧困層(特に首都圏在住者)の診療の機会が増大する。

4-2 課題・提言

本計画施設がより円滑かつ効果的に運営されるために、さらに以下の点に留意することが望ましい。

(1) グ国側分担事業等の確実な実施

本計画の実施にあたっては、施設建設のための障害物撤去、敷地造成、許認可申請（環境影響評価を含む）、免税措置等を含むグ国側分担事業が適切な時期に実施されることが必要である。左記に加え、サン・ピセンテ病院では、計画施設の排水計画策定の前提条件となっているグ国側の汚水処理施設計画が本計画実施までに確実に完了されること、ルーズベルト病院では、機材計画策定の前提条件となっているディ・ホスピタル拡張計画が本計画実施までに確実に完了されること、サン・ファン・デ・ディオス病院では、準 ICU 増改築計画が本計画実施までに確実に完了されることがそれぞれ必要となる。

(2) 入念な院内移転計画

本計画の完了後、サン・ピセンテ病院では外来診療、検査、X 線撮影及び病棟部門の院内移転が実施される一方、ルーズベルト病院ではディ・ホスピタル部門、サン・ファン・デ・ディオス病院では準 ICU 部門の増改築による院内移転が実施される。これらの院内移転は、グ国側により実施されるが、新旧両施設での診療活動に支障をきたさぬように、事前に綿密な移転計画を策定の上、確実に実行される必要がある。

(3) 確実な運営・維持管理のための予算措置、初動訓練等

本計画によって建設・調達がなされる施設・機材に対し、運営・維持管理に必要な経常費が適切に予算措置され、かつ、医療機材の突発的な故障と将来的な更新、及び計画施設の定期補修に備え、妥当な予算措置がなされることにより、施設・機材が良好な状態で継続的に使用できるよう配慮される必要がある。また、医療従事者等への初動訓練が適切に実施され、施設・機材の使用が円滑に開始できるよう配慮される必要がある。

(4) 統合的な排水処理方法の検討

グ国厚生省は、2006年5月に改定された新規排水基準に従い、今後、国立病院の汚水浄化施設を順次改善する計画を有している。サン・ピセンテ病院においてグ国側が計画している汚水浄化施設もこの計画に則ったものであり、このような環境への配慮に係る取り組みは高く評価される。また、現在、対象3病院でも医療廃棄物、X線現像廃液は保管の上、公共の回収サービスで処理する体制を取り、環境対策に配慮している。ただし、検査廃液については、3病院とも通常の汚水・雑排水と同様の扱いで公共下水道に放流する方法を取っており、グ国側の汚水浄化設備の完成後もこのような放流を継続した場合、汚水浄化施設の機能に影響を与える可能性が高い。本計画の運営・維持管理を確実なものとするため、厚生省には、病院の検査廃液の回収処理も含めた統合的な排水処理方法を検討することが望まれる。

4-3 プロジェクトの妥当性

本計画は、主に以下に挙げる点により、我が国の無償資金協力による実施が妥当であると判断される。

(1) 裨益対象の広がり

サン・ピセンテ病院への支援は、結核を中心とする感染症対策に寄与するものであり、ルーズベルト病院とサン・ファン・デ・ディオス病院への支援は、母子保健の強化に寄与するもので、いずれも3次医療を行う全国のトップ・レファラルを改善するものであるため、裨

益人口はグ国総人口の 1,123 万人である。一方、対象 3 病院は首都圏では 2 次医療を併せて実施していることから、2 次医療サービス面における裨益人口は、首都圏人口の約 250 万人となる。よって、本計画は、全国から首都圏まで多くの人々に裨益することが期待される。

(2) 首都圏における保健医療サービス改善への寄与

首都圏への著しい人口流入と貧困層の増加、ならびに施設・機材の不足と老朽化によって、首都圏の国立病院は、十分な機能を発揮することが困難な状況にあるが、本計画は、対象 3 病院の機能改善を行うことを通じて、現在急務とされている首都圏の国立病院の改善に大いに寄与するものである。

(3) 貧困層への寄与

本計画は、劣悪な衛生環境と栄養不良のために、感染症罹患や高水準の乳幼児・妊産婦死亡に脅かされている首都圏在住の貧困層に対し、受診機会の増大をもたらし、その健康状態の改善に大いに寄与することが期待される。

(4) 上位計画との整合性

本計画は、3 次感染症専門病院のサン・ピセンテ病院での施設・機材の改善を行い、かつ、3 次総合病院のルーズベルト病院、サン・ファン・デ・ディオス病院で小児科・産婦人科領域での改善を行うことにより、対象 3 病院の医療サービスを向上させることを目的としている。その計画内容は、保健基本政策（2004-2008 年）の優先項目である「結核対策」、「母子保健の強化」に合致し、さらには「保健」を当面の優先開発分野としている国家開発計画（政策指針 2004-2008 年）にも整合するもので、グ国の上位計画の実現に資するものとなっている。

(5) 運営体制等との整合性

本計画により建設・調達がなされる施設・機材は、グ国側の運営体制、技術レベル及び財務事情に沿って計画されており、運営上、無理のない内容となっている。従って、グ国側により適切な運営・維持管理がなされることが十分に期待される。

4-4 結論

本計画は、これまで述べてきたように多大な効果が期待されると同時に、首都圏に在住する貧困層の BHN の向上に貢献するものであることから、協力対象事業に我が国の無償資金協力を実施することの妥当性が確認される。さらに、本計画の運営・維持管理についても、相手国の体制は資金・人員共に十分であり問題はないと考えられる。

しかしながら、本計画がより円滑かつ効果的に実施されるためには、4-2 に示した課題及び提言が遅滞なく実行されることが必要である。

資料

資料1 調査団員氏名、所属

(1) 基本設計調査時（平成18年1月～2月）

氏名	担当	所属、役職
(1) 吉新 主門	総括	独立行政法人国際協力機構 無償資金協力部 業務第二グループ 保健医療チーム長
(2) 稲葉 淳一	技術参与	国立国際医療センター 国際医療協力局
(3) 丸藤 睦	業務主任 / 建築計画	システム科学コンサルタンツ株式会社
(4) 河合 良夫	建築 / 設備設計	システム科学コンサルタンツ株式会社
(5) 村松 啓子	機材計画	システム科学コンサルタンツ株式会社
(6) 関 武秀	施工計画 / 積算	システム科学コンサルタンツ株式会社
(7) 岡田 賢司	調達計画 / 積算	システム科学コンサルタンツ株式会社
(8) 横川 じょーじ	通訳	システム科学コンサルタンツ株式会社

(2) 基本設計概要説明調査時（平成18年5月～6月）

氏名	担当	所属、役職
(1) 青木 恒憲	副総括	独立行政法人国際協力機構 無償資金協力部 業務第二グループ 保健医療チーム
(2) 丸藤 睦	業務主任 / 建築計画	システム科学コンサルタンツ株式会社
(3) 村松 啓子	機材計画	システム科学コンサルタンツ株式会社
(4) 横川 じょーじ	通訳	システム科学コンサルタンツ株式会社

資料2 調査行程

(1) 基本設計調査時

日数	月	日	曜日	官側	業務主任/建築計画	建築/設備設計	機材計画	施工計画/積算	調達計画/積算	通訳
1	1月	18日	水	成田	成田					業務主任と同じ
2	1月	19日	木		グアテマレー着 / JICA・大使館表敬(対地方針確認、調査日程確認・調整)					業務主任と同じ
3	1月	20日	金		厚生省・経済企画庁表敬 / 厚生省協議(イノベーション説明、協議、要請の背景・目的・内容の確認) / 1-2-1病院の概略調査					業務主任と同じ
4	1月	21日	土		自然条件調査再委託協議(現地コンサル打合せ、契約内容)					業務主任と同じ
5	1月	22日	日		協議内容・踏査状況整理					業務主任と同じ
6	1月	23日	月	成田	グアテマレー病院、グアテマレー・ティエラ病院踏査			成田		業務主任と同じ
7	1月	24日	火	グアテマレー着 / JICA事務所打合せ・大使館表敬						
8	1月	25日	水	経済企画庁表敬 / 厚生大臣表敬(大臣主催昼食会) / 現場踏査(グアテマレー病院)				自然条件調査引継ぎ、建築会社・資材店調査(アンケート調査)	機材商社調査(アンケート調査)大蔵省協議(免税措置、方法・期間)	業務主任と同じ
9	1月	26日	木	現場踏査 / 協議(グアテマレー病院)				グアテマレー療養所調査・協議(施設仕様・規格)	グアテマレー療養所協議(機材仕様・標準規格、特殊機材等)	業務主任と同じ
10	1月	27日	金	現場踏査 / 協議(1-2-1病院、グアテマレー・ティエラ病院)				2病院調査・協議(施設仕様・規格)	2病院調査・協議(機材仕様・標準規格、特殊機材等)	業務主任と同じ
11	1月	28日	土	団内協議				資料整理	資料整理	業務主任と同じ
12	1月	29日	日	資料整理						
13	1月	30日	月	国立検査院踏査 / 病院での協議(グアテマレー病院)		サイト状況調査(グアテマレー病院)	業務主任と同じ	建設業協会(業者ランク、建設事情)建築会社・資材店調査(アンケート調査)労働状況、資材調達、価格、輸送方法、建機、実績等)	輸送業者調査(輸送コスト、輸送方法、輸送期間、保険料率、通関方法・期間・手続き等)	業務主任と同じ
14	1月	31日	火	病院での協議(1-2-1病院) / 産科センター踏査 / 病院での協議(グアテマレー・ティエラ病院)		サイト状況調査(グアテマレー病院)		建築会社・資材店調査(アンケート調査)労働状況、資材調達、価格、輸送方法、建機、実績等)、自然条件調査整理	積算調査(アンケート配布)中央銀行調査(為替レート、B/A・A/P)	業務主任と同じ
15	2月	1日	水	小児感染症リハビリ病院踏査 / 病院での協議(グアテマレー病院) / 厚生省協議(調査進捗報告・要請の背景確認・結核プログラム協議/ミツガ案)		建設省協議(建築法規、基準法、環境法等)、電気局協議(法規、料金)、電話局協議(幹線状況、料金)		建築会社・資材店調査(アンケート調査)労働状況、資材調達、価格、輸送方法、建機、実績等)、自然条件調査整理	医療機材商社調査(聞き取り調査)	業務主任と同じ
16	2月	2日	木	厚生省協議(ミツガ案協議)		水道用(給水、下水、料金)、ゴミ処理場(収集能力、料金)、自然条件調査(気象条件、地震、風)	業務主任と同じ	建設会社・資材店調査(コンクリートプラント、鉄筋工場視察)、自然条件調査整理	医療機材商社調査(聞き取り調査)	業務主任と同じ
17	2月	3日	金	ミツガ署名、JICA事務所・大使館報告 / グアテマレー発	ミツガ署名、JICA事務所・大使館報告	療養所・既存施設調査1(建築、設備調査:建設用地、既存施設現況)	業務主任と同じ	アンケート回収 / 自然条件調査管理	アンケート回収 / 医療機材商社調査(聞き取り調査)	業務主任と同じ
18	2月	4日	土	団内協議(3病院の既存施設詳細調査日程・方法・分担等)						
19	2月	5日	日	成田	同上 / 資料整理					
20	2月	6日	月	3病院協議(機材調達予定の既存施設に係る詳細調査日程・方法・既存施設詳細調査実施確認 / 0-1-1-1病院) / 0-1-1-2病院)協議	施設計画策定 / 病院既存施設のコンクリート強度確認試験(グアテマレー病院)	3病院との協議(機材仕様、操作能力、維持管理体制等) / 既存機材品目確認・写真撮影		建設会社・資材店調査(聞き取り) / 病院既存施設のコンクリート強度確認試験(グアテマレー病院)	アンケート回収 / 医療機材商社調査(聞き取り調査)	業務主任と同じ
21	2月	7日	火		3病院の既存施設詳細調査実施確認 / 国立地震・火山・気象・水資源研究所聴取	施設計画策定 / 既存施設詳細調査整理	同上	3病院の既存施設詳細調査実施確認 / 国立地震・火山・気象・水資源研究所聴取 / 0-1-1-1病院)協議	医療機材商社調査(聞き取り調査)	建築/設備設計と同じ
22	2月	8日	水		厚生省協議 / 地震・火山・気象・水資源研究所聴取 / 討議覚書草案作成	施設計画策定 / 環境省聴取(環境影響評価の概要・手続き等) / 既存施設詳細調査整理	同上	厚生省聴取 / 地震・火山・気象・水資源研究所聴取 / 0-1-1-1病院)協議 / 討議覚書草案作成	輸送業者調査(聞き取り調査)	建築/設備設計と同じ
23	2月	9日	木	3病院での協議(討議覚書案)	施設計画策定 / 病院内インフラ確認(グアテマレー病院)	同上	アンケート回収 / 自然条件調査整理	輸送業者調査(聞き取り調査)	業務主任と同じ	
24	2月	10日	金	グ国技術者協会聴取 / 国家統計局・資料収集 / 現地構造家協議(耐震) / 0-1-1-1病院)協議	施設計画策定 / 既存施設詳細調査整理	同上	アンケート回収 / 自然条件調査整理	医療機材商社調査(聞き取り調査)	業務主任と同じ	
25	2月	11日	土	厚生省協議(討議覚書案) / 資料整理	施設計画策定	3病院既存機材増設 / 機材計画策定	自然条件調査整理(ポーリング調査速報確認)	医療機材商社調査(聞き取り調査)	業務主任と同じ	
26	2月	12日	日	資料整理	資料整理	資料整理	アンケート・資料収集	アンケート・資料収集	業務主任と同じ	
27	2月	13日	月	病院協議(グアテマレー病院) / 厚生省管轄部との協議 / 討議覚書署名 / 3病院の既存施設詳細調査結果確認	資料整理 / 厚生省管轄部協議 / 討議覚書署名 / 3病院の既存施設詳細調査結果確認	3病院既存機材品目確認・写真撮影 / 討議覚書署名立会	アンケート回収 / 討議覚書署名立会			
28	2月	14日	火	JICA・大使館報告 / グアテマレー	資料整理・帰国準備 / グアテマレー	業務主任と同じ	資料整理・帰国準備 / グアテマレー			
29	2月	15日	水							
30	2月	16日	木	成田着						

(2) 基本設計概要説明調査時

日数	月日	曜日	官団員	業務主任/建築計画	機材計画	通訳
1	5月21日	日	成田発	成田発	業務主任と同じ	業務主任と同じ
2	5月22日	月	グアテマラシティ着、JICA・大使館表敬	グアテマラシティ着、JICA・大使館表敬	〃	〃
3	5月23日	火	経済企画庁・厚生省表敬・協議（基本設計概要書の説明・協議）	経済企画庁・厚生省表敬・協議（基本設計概要書の説明・協議）	〃	〃
4	5月24日	水	サンビセル病院協議	サンビセル病院協議	〃	〃
5	5月25日	木	ルズベル病院協議 サンファン・デ・イオス病院協議	ルズベル病院協議 サンファン・デ・イオス病院協議	〃	〃
6	5月26日	金	厚生省協議（ミニッツ案）	厚生省協議（ミニッツ案）	〃	〃
7	5月27日	土	団内協議	団内協議	〃	〃
8	5月28日	日	団内協議	団内協議	〃	〃
9	5月29日	月	ミニッツ署名、JICA・大使館報告 グアテマラシティ発	ミニッツ署名、JICA・大使館報告	〃	〃
10	5月30日	火	機中	サンファン・デ・イオス病院・厚生省追加調査	サンファン・デ・イオス病院・ルズベル病院追加調査	〃
11	5月31日	水	成田着	酸素/医療ガス供給会社・サンビセル病院追加調査	サンビセル病院・ルズベル病院追加調査	〃
12	6月1日	木	/	サンファン・デ・イオス病院准ICU増築計画追加調査	サンファン・デ・イオス病院追加調査	〃
13	6月2日	金		厚生省協議報告、JICA・大使館報告 グアテマラシティ発	業務主任と同じ	〃
14	6月3日	土		機中	〃	〃
15	6月4日	日		成田着	〃	〃

資料3 相手国関係者リスト

厚生省 (Ministerio de Salud Pública y Asistencia Social)

Ing. Marco Tulio Sosa	大臣
Dr. Salvador López Mendoza	次官
Lic. Jorge Monterrosa Castillo	戦略計画局長
Lic. Ada de Aldana	国際協力調整員
Edwin Quiñónez	国家結核プログラム
Dr. Luis Sánchez	国家結核プログラム (ダミアン財団)
Zolia Barlón	国家結核プログラム (ダミアン財団)
Arq. Alfonso Leonardo	投資計画部調整員
Rolando Caballeros	投資計画部顧問
Ing. Salvador Oliva Muñoz	投資計画部技師
Ing. Orlando Antonio Herrarte	投資計画部技師

大統領府経済企画庁 (SEGEPLAN)

Lic. Juan Antonio Flores	二国間国際協力局次官
--------------------------	------------

環境天然資源省 (Ministerio de Ambiente y Recursos Naturales)

MSc. Nadia Mijangos López	水資源局長
---------------------------	-------

国立サン・ビセンテ感染症基幹病院

(Hospital Nacional de Referencia de Enfermedades Infecciosas-San Vicente)

Dr. Fabricio Efraín Buceletti	病院長
Dra. Guisela Castellanos	結核科長
Dra. Silvia Palma de Ruiz	
Dra. Lucrecia Samayoa	HIV/AIDS プログラム調整員
Dr. Abner Vásquez Gálvez	皮膚科
Dr. Luis Demetrio González	感染症科
Dr. Edger Contreras	医師
Dr. Antonio Ferriño	婦人肺炎科
María del Carmen Pérez	ソーシャル・ワーカー長
Lcda. María Eugenia Barahona	検査室長
Dr. Rincón Marroquín	放射線科長
Dr. Erick Galindo	集中治療室長
Dr. Julio Torres	外科長
Dra. Valenzuela	外科
Dr. Danilo Herrera	外科
Dr. Mario Gálvez	外科
Dr. Edger Motta	外科
Dra. Rosa María del Cid	麻酔科
Dr. Roberto Gordillo	麻酔科
Ing. Fuesli Leonel Agello	施設管理担当 (電力)

国立ルーズベルト病院 (Hospital Roosevelt)

Dr. Víctor López	病院長
Lic. Ana Gabriela Molina	品質管理
Dr. Carlos Manuel Pérez	新生児リスク管理科長
Dr. Carlos Manuel Martínez	産婦人科長
Dr. Oscar L. Morales	医師長
Dr. Gustavo Batres	支援技術科長

Dr. Raúl Juárez	産婦人科次長
Dr. Mario Alfaro	産婦人科医療サービス室長
Dr. Rubén Aldana	超音波診断室長
Dr. Percy Marroquín	超音波診断医

国立サン・ファン・デ・ディオス総合病院 (Hospital General San Juan de Dios)

Dr. Ludwig Ovalle	病院長
Dr. Carlos Lemus	副院長
Ing. Víctor Izquierdo	経理課長
Lic. Albertico Orrego	検査技師次長
Dr. Rigoberto Velásquez	産婦人科長
Dr. César A. Reyes	小児科長
Dr. Raúl Castañeda	新生児科長
Dr. Bayrón Arana	病理医
Dr. Roberto Orozco	病理科長
Dr. Edger Martínez	麻酔科長
Dra. Mónica Cifuentes	小児外科長
Dr. Héctor Santos	

国立小児感染症病院 (Hospital Infantil de Infectología)

Dr. Pablo Antonio	病院長
-------------------	-----

ゾーン 13 産科センター (Centro de Maternidad Zona 13)

Dr. Manuel Lou Chuy	センター長
---------------------	-------

国立検査院 (Laboratorio Nacional de Salud)

グアテマラ衛生・環境技術者協会 (Asociación Guatemalteca de Ingeniería Sanitaria y Ambiental)

Ing. Mariam Ruballos de Rossal	副会長
--------------------------------	-----

AIGIS

Francisco Ruiz	所長
----------------	----

国立地震・火山・気象および水資源研究所 (INSIVUMEH)

Heddy Herdie Sánchez	所長
----------------------	----

EMPAGUA

Ing. Hugo D. Vásquez	技術部次長
----------------------	-------

グアテマラ電話公社 (TELGUA)

Gessler Rodríguez Ovalle	顧問
--------------------------	----

グアテマラ建設業協会 (Cámara Guatemalteca de la Construcción)

Marco Tulio Reyna	顧問
-------------------	----

グアテマラ電力公社 (Empresa Eléctrica de Guatemala: EEGSA)

Lic. Iveth Zambrano	通信事業部長
Ing. Ricardo A. Méndez	営業部調整員

グアテマラ技術者協会 (Colegio de Ingenieros de Guatemala)

Susana Velasco de Alburez	会長室秘書
---------------------------	-------

医療ガス供給会社 (Productos del Aire de Guatemala)

Lic. Cesar Btres	ゾーン 8 支店長
------------------	-----------

Minuta de Discusiones
del
Estudio de Diseño Básico sobre el Proyecto de Mejoramiento de
Hospitales Nacionales Principales en el Área Metropolitana de la República de Guatemala

En respuesta a la solicitud del Gobierno de la República de Guatemala (en adelante denominada "Guatemala"), el Gobierno de Japón decidió realizar un Estudio de Diseño Básico sobre el Proyecto de Mejoramiento de Hospitales Principales en el Área Metropolitana (en adelante denominado "el Proyecto") y encargó la ejecución de dicho Estudio a la Agencia de Cooperación Internacional del Japón (en adelante denominada "JICA").

JICA envió a Guatemala una Misión de Estudio de Diseño Básico (en adelante denominada "la Misión"), encabezada por el Sr. Shumon YOSHIARA, Director del Equipo de Salud, Grupo II de Administración de Proyectos, Departamento de Cooperación Financiera No Reembolsable de JICA y esta Misión permanecerá en Guatemala desde el 19 de enero hasta el 14 de febrero de 2006.

La Misión sostuvo una serie de deliberaciones con las autoridades concernientes del Gobierno de Guatemala y realizó los estudios en Guatemala.

Conforme a las deliberaciones y a los estudios en Guatemala, ambas partes han confirmado los principales ítems descritos en el Documento Adjunto. La parte japonesa proseguirá el Estudio y preparará un Informe del Estudio de Diseño Básico.

Ciudad de Guatemala, 3 de febrero de 2006


Lic. Shumon YOSHIARA
Jefe de la Misión de Estudio de Diseño Básico
Agencia de Cooperación Internacional del Japón
Japón


Dr. Salvador López Mendoza
Viceministro de Salud Pública y Asistencia Social
República de Guatemala

Testigo de honor

Lic. Juan Antonio Flores
Subdirector de Cooperación Internacional Bilateral
SEGEPLAN
República de Guatemala

Documento Adjunto

1. Objetivo del Proyecto

La parte guatemalteca y la parte japonesa acordaron que el objetivo del Proyecto consiste en mejorar el servicio médico a ser brindado al pueblo guatemalteco mediante la construcción de instalaciones y el suministro de equipos y materiales para los servicios de atención de enfermedades infecciosas y de salud materno-infantil en las instituciones médicas especializadas de tercer nivel del Ministerio de Salud Pública y Asistencia Social de la República de Guatemala.

2. Hospitales objeto del Proyecto

Los hospitales objeto del Proyecto son: Hospital Nacional de Referencia de Enfermedades Infecciosas, Hospital Roosevelt y Hospital General San Juan de Dios. La ubicación de los hospitales objeto del Proyecto se muestra en el Anexo-1.

3. Entidad responsable y ejecutora

La entidad responsable es el Ministerio de Salud Pública y Asistencia Social y las entidades ejecutoras son; Hospital Nacional de Referencia de Enfermedades Infecciosas, Hospital Roosevelt y Hospital General San Juan de Dios. El organigrama de estas 4 entidades se muestra en el Anexo-2.

4. Contenido de la solicitud de la parte guatemalteca

Como consecuencia de las discusiones entre ambas partes, la parte guatemalteca ha solicitado finalmente a la parte japonesa la construcción de instalaciones indicadas en el Anexo-3 y el suministro de equipos y materiales indicados en el Anexo-4. JICA verificará la pertinencia de esta solicitud. Tanto contenido como especificaciones definitivos del Proyecto serán determinados de acuerdo con el resultado de los análisis a ser realizados en Japón.

5. Sobre el sistema de la Cooperación Financiera No Reembolsable del Japón

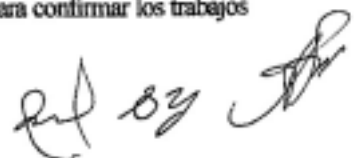
(1) La parte guatemalteca ha comprendido el sistema de la Cooperación Financiera No Reembolsable del Japón explicado por la Misión y descrito en el Anexo-5.

(2) En el caso de que el Gobierno de Japón apruebe la implementación de la Cooperación Financiera No Reembolsable, la parte guatemalteca se compromete a cumplir con sus responsabilidades indicadas en el Anexo-6 para la implementación armoniosa y sin problema de dicha Cooperación.

6. Programa posterior del Estudio

(1) La Misión seguirá sus estudios en Guatemala hasta el día 14 de febrero de 2006.

(2) JICA preparará el borrador del informe de Diseño Básico conforme al resultado de los análisis a ser realizados en Japón, y volverá a enviar la misión de explicación de dicho borrador probablemente el mes de mayo de 2006 para explicar a la parte guatemalteca su contenido y para confirmar los trabajos



de preparación que se requerirán a la parte guatemalteca.

(3) En el caso de que el contenido de dicho borrador sea aceptado en principio por la parte guatemalteca, JICA completará el informe final del Estudio de Diseño Básico y será enviado a la parte guatemalteca aproximadamente en julio de 2006.

7. Otros asuntos tratados

(1) Referente a la construcción de instalaciones relacionadas con el Hospital Nacional de Referencia de Enfermedades Infecciosas, la parte guatemalteca aseguró confirmar detalladamente la ubicación de líneas troncales infraestructurales tales como electricidad, telefonía, abastecimiento de agua, drenaje, etc., tendidos dentro del terreno de dicho Hospital e informar su detalle a la parte japonesa hasta el último día de febrero de 2006.

La parte guatemalteca se comprometió ante la parte japonesa a realizar las obras necesarias para implementación del Proyecto tales como: demolición y desmantelamiento de estructuras existentes, corte de árboles y limpieza y nivelación de terreno.

(2) Respecto al suministro de equipos y materiales, en el caso del Hospital General San Juan de Dios objeto del Proyecto, la parte guatemalteca se ha comprometido ante la parte japonesa preparar un espacio con ambiente apropiado para la instalación de equipos y materiales destinados a la unidad de semi-cuidado intensivo en un lugar cercano a la sala de operación de pediatría.

(3) En cuanto al suministro de equipos y materiales, ambas partes acordaron que la parte japonesa hará los análisis en Japón para que pueda elaborar el plan de especificaciones y cantidad, basándose en las listas de equipos y materiales finalmente solicitada por la parte guatemalteca para los 3 hospitales objeto del Proyecto y serán determinados los ítems definitivos del Proyecto durante la visita de la misión de explicación del borrador del informe de Diseño Básico.

(4) La parte guatemalteca se ha comprometido ante la parte japonesa a cumplir debida y adecuadamente; en lo que se refiere el aseguramiento de personal con la técnica suficiente y necesaria para la atención médica, el mantenimiento y control de las instalaciones, equipos y materiales objeto del Proyecto así como la disposición presupuestaria necesaria (gastos de personal, luz y gas, abastecimiento de agua, drenaje, piezas de repuesto de equipos y materiales, compra de artículos de consumo, mantenimiento periódico, etc.) hasta la fecha de implementación de dicho Proyecto.

Anexo-1: Mapa de ubicación de los sitios objeto del Proyecto

Anexo-2: Organigrama de entidad responsable y ejecutora

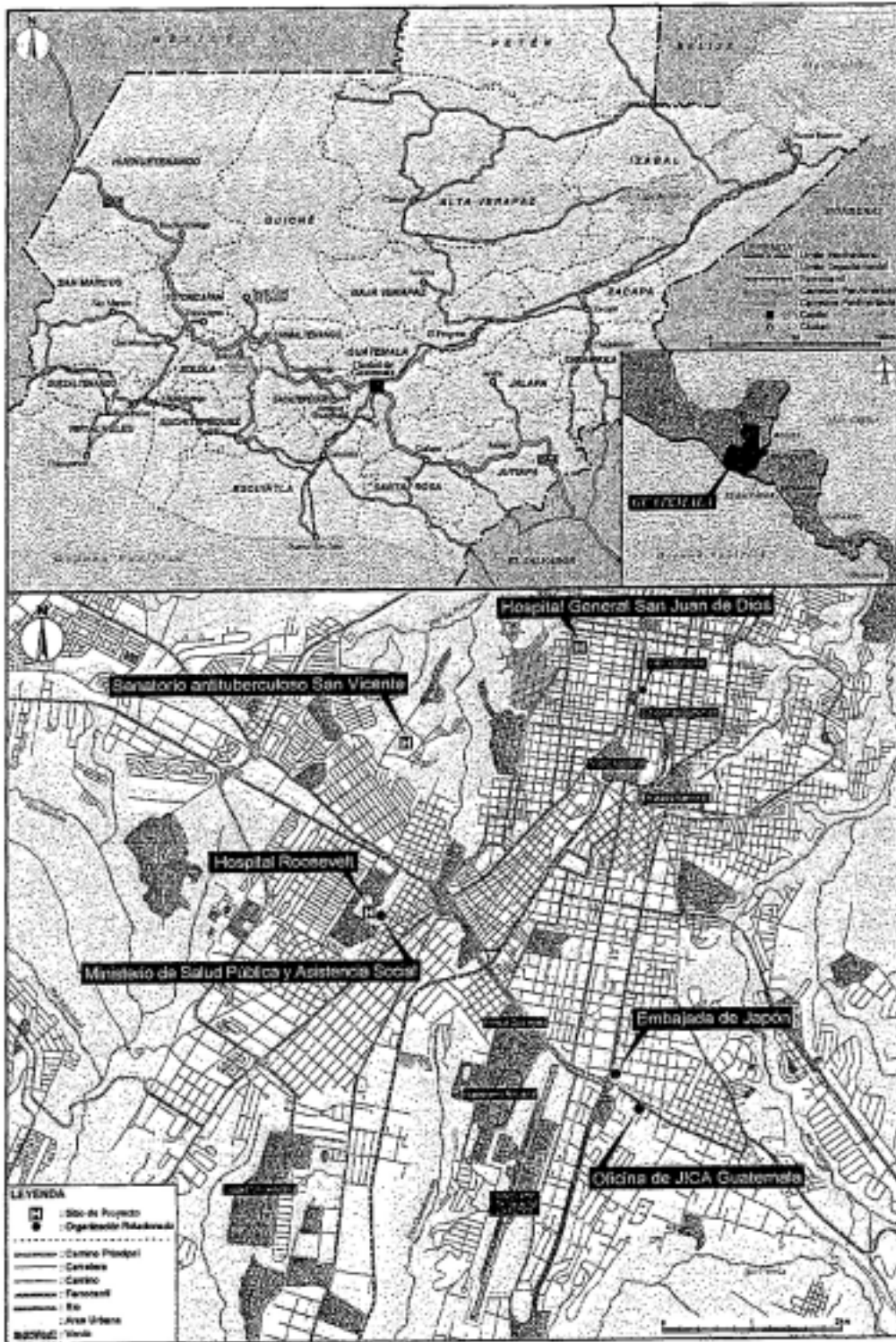
Anexo-3: Lista de instalaciones solicitadas por la parte guatemalteca

Anexo-4: Lista de equipos y materiales solicitados por la parte guatemalteca

Anexo-5: Sistema de Cooperación Financiera No Reembolsable del Japón

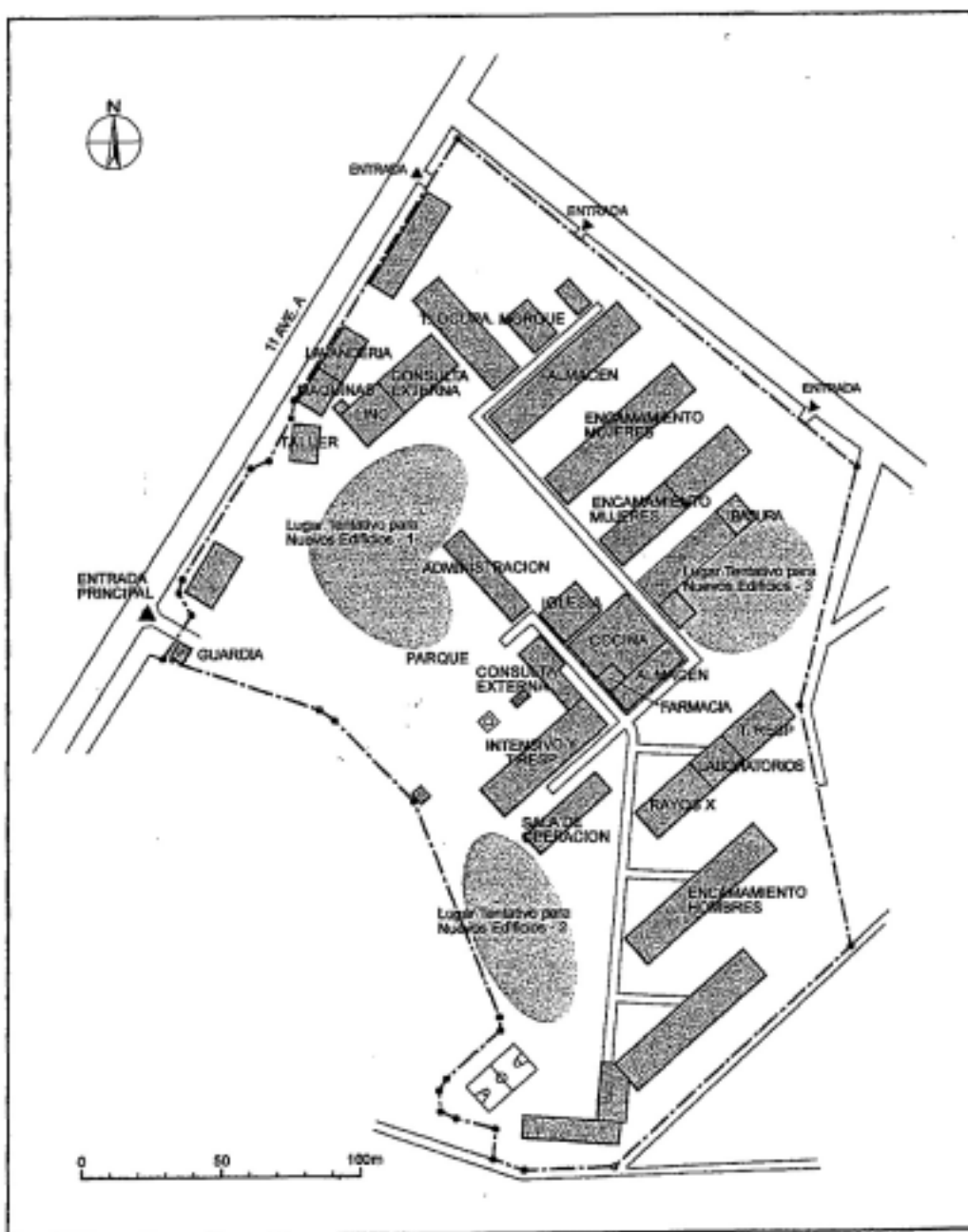
Anexo-6: Asignación de Principales Responsabilidades de Ambos Gobiernos

Anexo-1 (1/2): Mapa de ubicación de los sitios objeto del Proyecto



Handwritten signature and date: 8/23/88

Anexo-1 (2/2): Plano del terreno del Hospital Nacional de Referencia de Enfermedades Infecciosas

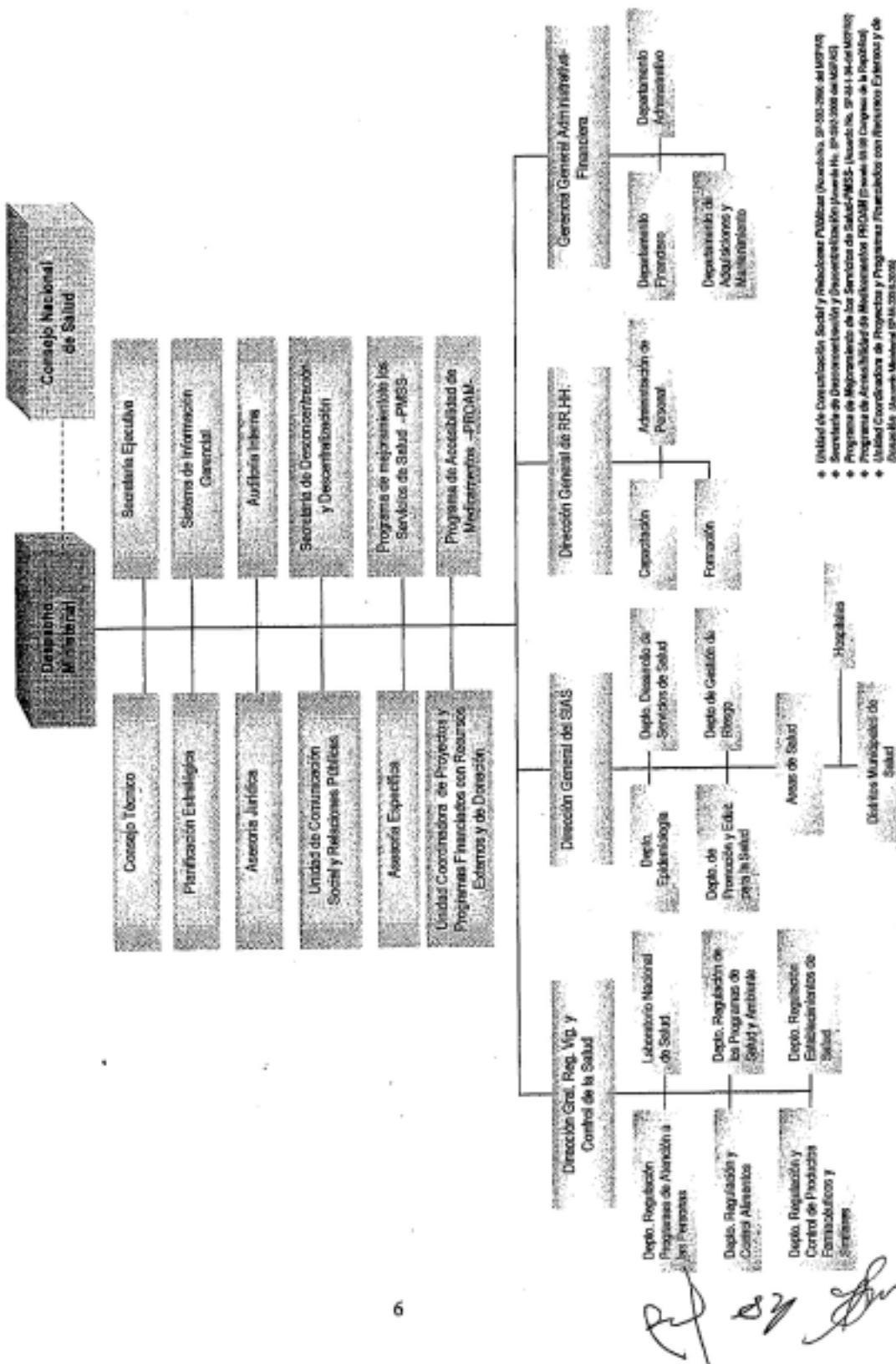


Handwritten signature and date: 8/2/82

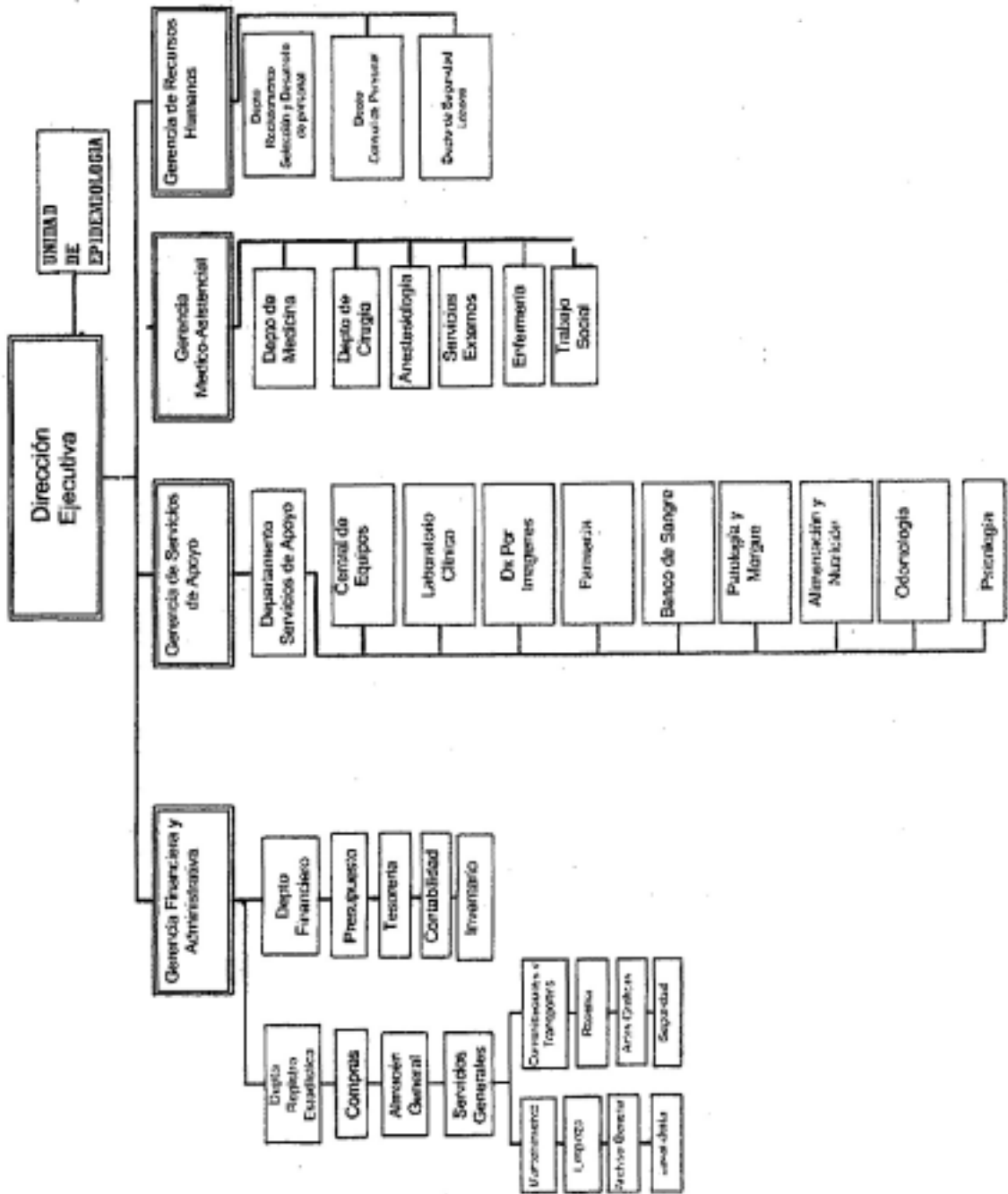
Anexo-2 (1/4): Organigrama del Ministerio de Salud Pública y Asistencia Social

Ministerio de Salud Pública y Asistencia Social

ORGANIGRAMA INSTITUCIONAL

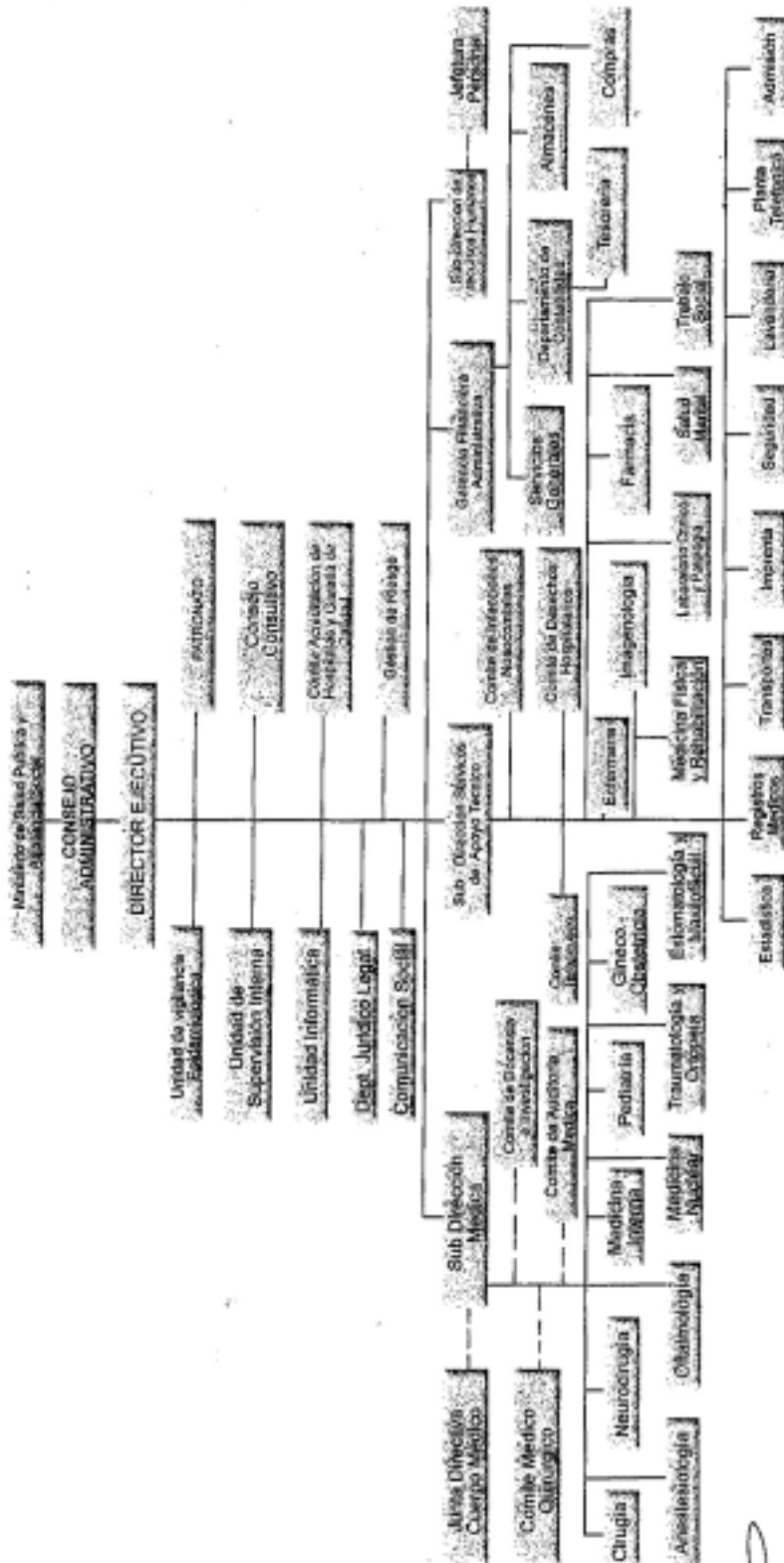


Anexo-2 (2/4): Organigrama del Hospital Nacional de Referencia de Enfermedades Infecciosas



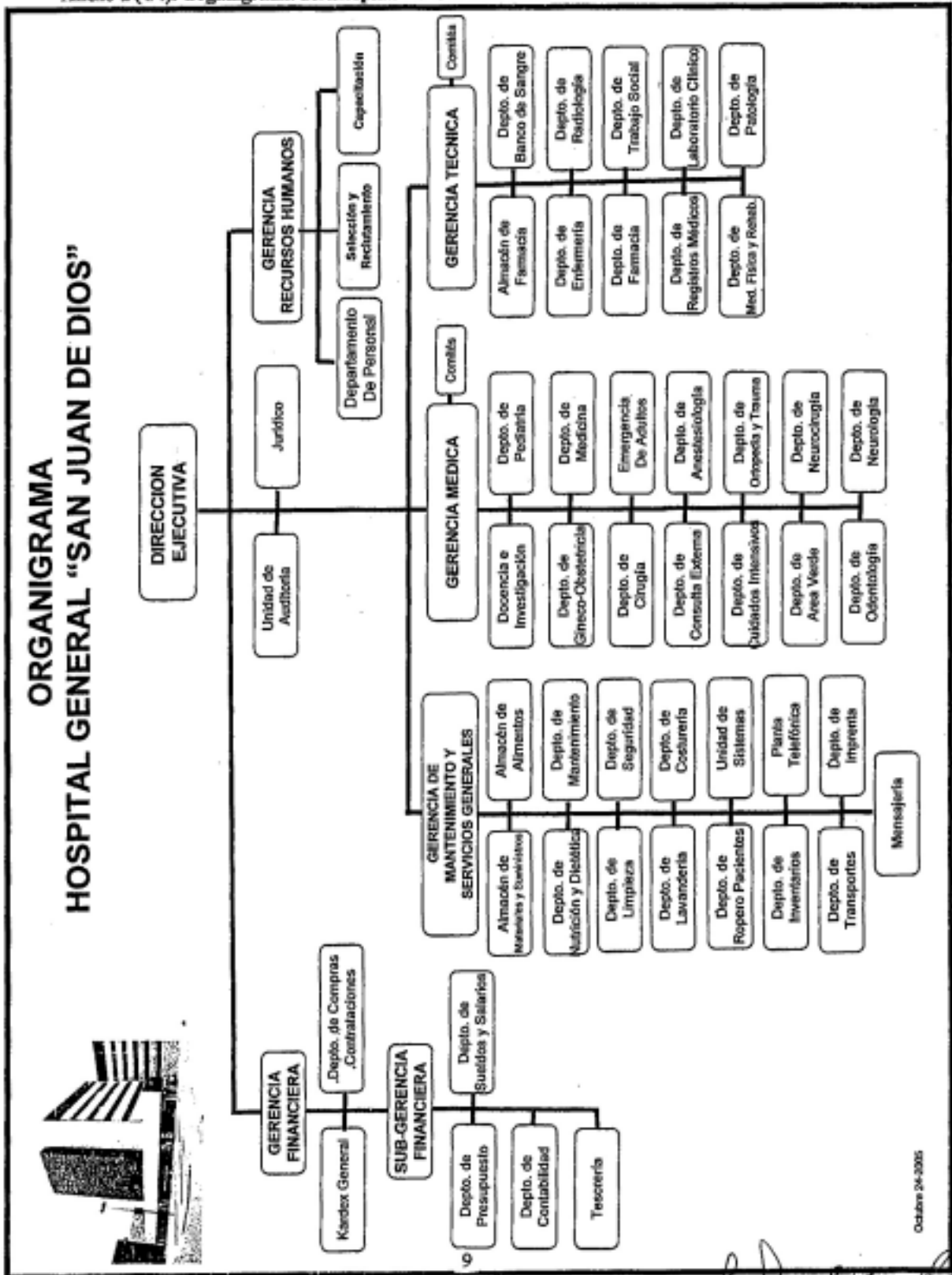
Handwritten signature and date: 27/83

Anexo-2 (3/4): Organigrama del Hospital Roosevelt



[Handwritten signature]

Anexo-2 (4/4): Organigrama del Hospital General San Juan de Dios



Anexo-3: Lista de instalaciones solicitadas por la parte guatemalteca

Instalaciones solicitadas para el Hospital Nacional de Referencia de Enfermedades Infecciosas

	Instalación	Prioridad dada por la parte guatemalteca durante el estudio en Guatemala
1	Consulta externa	A
2	Laboratorio	A
3	Encamamiento para pacientes de enfermedades multirresistentes y pacientes descargadores de bacilos	A
4	Rayos X	B
5	Unidad de cuidado intensivo	C

enf 84

Anexo-4: Lista de equipos y materiales solicitados por la parte guatemalteca

(1) Hospital Nacional de Referencia de Enfermedades Infecciosas

(1/4)

No.	EQUIPO	Prioridad
CONSULTA EXTERNA ADULTOS RESPIRATORIOS		
SV-1	Aspirador de flemas	A
SV-2	Nebulizador con defluidor de oxígeno	A
SV-3	Espirómetro con Neumotacógrafo	A
SV-4	Laringoscopio	A
SV-5	Mesa de reconocimiento	A
SV-6	ECO (Electrocardiógrafo de masa)	A
SV-7	Negatoscopio	A
SV-8	Set de instrumentos para drenar abscesos	X
SV-9	Set de instrumentos para debridar	X
SV-10	Dermocauterio	X
SV-11	Espirómetro computarizado con Neumotacógrafo	X
SV-12	Carro de curaciones	B
SV-13	Otorinolaringoscopio	A
SV-14	Carro para instrumentos	B
SV-15	Set de instrumentos para cirugía menor	X
SV-16	Set de sutura	X
SV-17	Sistema para probar función Pulmonar	X
SV-18	Lámpara rayos Ultravioleta	X
SV-19	Esterilizador para instrumentos (con el pedal)	X
SV-20	Juego de Análisis Adulto	A
SV-21	Espéculo Nasal	A
SV-22	Lámpara rayos infrarrojos	X
SV-23	Refrigerador Médico	X
SV-24	Unidad para diatermia	X
OXÍGENO TERAPIA (HOMBRES/MUJERES)		
SV-25	Esfigmomanómetro	A
SV-26	Estetoscopio	X
SV-27	Carrilla	A
SV-28	Bomba de infusión	A
SV-29	Nebulizador con defluidor de oxígeno	A
SV-30	Espirómetro con Neumotacógrafo	X
SV-31	Sistema para probar función Pulmonar	X
SV-32	Silla de ruedas, adulto	A
SV-33	Cama para cirugía, medicina general y gineco-obstetricia	B
SV-34	Negatoscopio	A
SV-35	Cámara Hipobárica	B
SV-36	Espirómetro computarizado con Neumotacógrafo	X
CIRUGÍA (HOMBRES/MUJERES)		
SV-37	Otorinolaringofaloscopio	A
SV-38	Carro curaciones	A
SV-39	Aparato succion e irrigación e interdentaria	A
SV-40	Cama para cirugía, medicina general y gineco-obstetricia	X
SV-41	Nebulizador	A
SV-42	Bomba de infusión	A
SV-43	Set de instrumental para cirugía oral	X
SV-44	Báscula con estadímetro	X
SV-45	Silla de ruedas, adulto	X
SV-46	Negatoscopio	A
SV-47	Andador	B
SV-48	Esfigmomanómetro	A
SV-49	Armario para instrumentos	A
SALAS DE OPERACIONES		
SV-50	Lámpara Cíelicas	A
SV-51	Mesa de operaciones universal	A
SV-52	Máquina de anestesia con ventilador, dos gases	A
SV-53	Tubo endotraqueal	X
SV-54	Armario para instrumentos	B
SV-55	Juego de Circuitos Anestésicos	X

No.	EQUIPO	Prioridad
SV-55	Ventilador	X
SV-57	Unidad electroquirúrgica	A
SV-58	Carro de anestesia	B
SV-59	Mesa de Mayo	A
SV-60	Negatoscopio de tres cuerpos	A
SV-61	Monitor de oxígeno (sensor para adultos)	X
SV-62	Set de instrumentos para anestesia epidural	A
SV-63	Pulso oxímetro (sensor para adultos)	A
SV-64	Instrumentos de reanimación	A
SV-65	Carro para set de reanimación	A
SV-66	Mesa media lana	X
SV-67	Set de cirugía menor (Set de instrumentos para cirugía menor)	A
SV-68	Esterilizador Ultra-violeta	X
SV-69	Estación quirúrgica de lavado	X
SV-70	Esterilizador Ultra-violeta para el agua	X
SV-71	Set de instrumentos para cirugía mayor	A
SV-72	Equipo de aspiración de flemas (Equipo de succión, pequeño / aspiración de flemas)	A
SV-73	Equipo de succión (grande)	A
SV-74	Equipo de succión	X
SV-75	Mueble para instrumentos	X
SV-76	Set de instrumentos para drenar abscesos	A
SV-77	Set de instrumentos para debridar	A
SV-78	Set de laparotomía	X
SV-79	Equipo de tercooterapia	A
SV-80	Set de sutura	B
SV-81	Defibrilador	A
SV-82	Set instrumental anestesia epidural	A
SV-83	Endoscopio	A
SV-84	Sistema procesador para videos endoscopios electrónicos	X
SV-85	Papa biopsia cervical	A
SV-86	Carrillas transporte pacientes y recuperación	A
SV-87	Lámpara quirúrgica móvil con batería de emergencia	A
SV-88	Reloj	X
SV-89	Reloj contador de compresas	X
SV-90	Diotáfono	X
SV-91	Caja de instrumental	X
TUBERCULOSIS (PLANES A & B, MULTIRRESISTENTES, HOMBRES/MUJERES)		
SV-92	Otorrinolaringofalcoscopio	A
SV-93	Juego de laringoscopios (para adultos)	A
SV-94	Armario para instrumentos	A
SV-95	Negatoscopio	A
SV-96	Eritoscopio	X
SV-97	Aparato succión orofaríngea e intermitente	A
SV-98	Báscula con estadímetro	X
SV-99	Mesa examen ginecológico	X
SV-100	Carro para cirugía, medicina general y gineco-obstetricia	A
SV-101	Nebulizador	A
SV-102	Bomba de infusión	A
SV-103	Fatigómetro	X
SV-104	Carro punciones	X
SV-105	Bomba de infusión de jeringa	X
SV-106	Silla de ruedas, adulto	A
SV-107	Mesa examen urológico	X
INTENSIVO		
SV-108	Monitor de oxígeno (sensor para adultos)	A
SV-109	Unidad de pared	X
SV-110	Monitor central	X
SV-111	Ventiladores	A
SV-112	Defibrilador	A
SV-113	Ambú	A
SV-114	Troqueles oxígeno de oxígeno	A
SV-115	Reguladores de oxígeno	A
SV-116	Otorrinolaringoscopia	A
SV-117	Rayos X portátil	X
SV-118	Electrocardiógrafo	A

No.	EQUIPO	Prioridad
SV-119	Estetoscopio adulto	X
SV-120	Equipo sación continua	A
SV-121	Aspiradora	X
SV-122	Pulso oxímetro (sensor para adultos)	A
SV-123	Mercurímetro	A
SV-124	Flujómetro de oxígeno portátil	A
SV-125	Nebulizador	A
SV-126	Instrumentos de resucitación	A
SV-127	Cama para así de respiración	A
SV-128	Esfigmomanómetro	X
SV-129	Respiradores artificiales	X
SV-130	Cama para cirugía, medicina general y gineco-obstetricia	B
SV-131	Bomba de infusión	A
CENTRAL DE EQUIPOS		
SV-132	Autoclave eléctrico (grande)	A
SV-133	Condicionador p/quesos quirúrgicos	X
SV-134	Esterilizador instrumentos	X
SV-135	Lavadora ultrasónica para instrumentos (grande)	X
SV-136	Cama de transporte	A
SV-137	Autoclave eléctrico (mediano)	X
FARMACIA		
SV-138	Refrigerador para medicamentos	A
SV-139	Botiquines hospitalarios	A
SV-140	Armario para instrumentos	B
SV-141	Clasificador de medicamentos	B
SV-142	Cama transporte medicamentos	B
SV-143	Hielera	X
SV-144	Balanza analítica eléctrica	A
LABORATORIO		
SV-145	Purificador de agua	X
SV-146	Destilador de agua esterilizado	A
SV-147	Ablandador de agua (no sales minerales)	X
SV-148	Refrigerador de laboratorio	A
SV-149	Centrífuga para hematocrito	A
SV-150	Microscopio binocular	A
SV-151	Microscopio binocular doble cabeza	X
SV-152	Baño de María con termómetro	A
SV-153	Espectrofotómetro	A
SV-154	Agitador de pipetas	A
SV-155	Incubadora de temperatura baja	X
SV-156	Incubadora de laboratorio para anaerobios	X
SV-157	Balanza semi-analítica	X
SV-158	Contador manual células sanguíneas	A
SV-159	Reloj laboratorio	A
SV-160	Analizador de electrolitos	A
SV-161	Hemoglobímetro	X
SV-162	Lector microhematócrito	X
SV-163	Medidor pH	A
SV-164	Balanza analítica electrónica	A
SV-165	Agitador de tubos de Emsco	A
SV-166	Electroforesis	A
SV-167	Hemólisis por química seca	A
SV-168	Analizador bioquímico automático	A
SV-169	Densitómetro	X
SV-170	Coagulómetro	B
SV-171	Limpieza ultrasónica para laboratorio	X
SV-172	Lavador y secador de pipetas	A
SV-173	Mezclador giratorio oscilante para Hematología	X
SV-174	Rotador de placas de VDRL	A
SV-175	Congelador para muestras (pequeño)	X
SV-176	Gabinete de almacenamiento	X
SV-177	Cámara anaeróbica	X
SV-178	Centrífuga	A
SV-179	Incubadora mediana (37 grados)	X
SV-180	Incubadora de temperatura baja (37 grados)	X

No.	EQUIPO	Prioridad
SV-181	Incubadora de laboratorio para anaerobios (37 grados)	X
SV-182	Mecelador para tubos de Ensayo	X
SV-183	Coagulador (horno calor húmedo 85 a 98 grados)	A
SV-184	Horno 20 a 80 grados	A
SV-185	Cámaras de limpio	A
SV-186	Análizador automático para hematología	X
SV-187	Cámaras de New-Bauer	A
SV-188	Contador de glóbulos	X
SV-189	Congelador de temperatura ultra baja (-20 grados)	A
SV-190	Carpas de frío	A
SV-191	Autoclave horizontal eléctrico (aprox. 40 lbs.) sin vacío	A
SV-192	Autoclave vertical eléctrico sin vacío	A
SV-193	Contador de colonias (Lupa grande)	A
SV-194	Centrifuga para hematocrito para rutina diaria (grande)	X
SV-195	Micro centrifugas	X
SV-196	incubador eléctrico	A
SV-197	Autoclave horizontal vapor (aprox. 40 lbs.) sin vacío	X
NUTRICIÓN		
SV-198	Carro termo	B
SV-199	Mermitas	B
SV-200	Procesador de alimentos industrial	B
SV-201	Molino de carne	B
SV-202	Batidora industrial	B
SV-203	Licadora industrial	B
SV-204	Mezcladora semi-álidos	B
SV-205	Congelador industrial	A
SV-206	Estufa gas propano (horno)	A
SV-207	Estufa gas propano (plancha)	A
SV-208	Horno para pan	B
SV-209	Pelador	B
RAYOS X		
SV-210	Rayos X móvil	A
SV-211	Equipo de rayos X fijo (Tubo óptico, Bucky en mesa y pared etc.)	A
SV-212	Set de protección contra rayos X	A
SV-213	Set para cuarto oscuro	A
SV-214	Cortador de películas	A
SV-215	Negatoscopios	A
SV-216	Armario para placa radiográfica	A
SV-217	Rayos X dental	X
SV-218	Procesador de los rayos X (semi-auto)	A
LAVANDERÍA		
SV-219	Planchador industrial tipo hongo grande	A
SV-220	Planchador industrial de rodillos para sábanas (adultos y pediátrico)	A
SV-221	Lavadora extractora industrial (125 Lbs)	A
SV-222	Secadora industrial (150 Lbs)	A
SV-223	Hamper para ropa sucia (Acero inoxidable)	A
SV-224	Hamper para ropa limpia (Acero inoxidable)	X
SV-225	Planchador industrial tipo hongo pequeño	A
SV-226	Máquina coser industrial	X
SV-227	Planchas manuales semi-industriales	X
SV-228	Cortador de tela para costurería	X

(2) Hospital Roosevelt

(1/1)

No.	EQUIPO	Prioridad
EMERGENCIA/ Ob-Gy Y PEDIATRIA		
RV-1	Monitores Fetales (cardiotocografos)	A
RV-2	Ultrasonidos dopler color, de 4D con impresora	A
RV-3	Monitor Fetal Portatil	A
RV-4	Equipo para video laparoscopia	X
RV-5	Equipo de histeroscopia	X
RV-6	Bombas de Infusion	A
RV-7	Camillas de examen Gineco-Obstetricos	B
RV-8	Monitores de signos vitales de adulto	A
RV-9	Equipo completos de computacion	X
RV-10	Ventiladores pulmonares	X
RV-11	Desfibriladores cardiacos	B
RV-12	Equipo de Cereposcopia	A
SALA DE OPERACION Ob-Gy		
RV-13	Electro cauterios	A
RV-14	Equipo para atencion del parto	B
RV-15	Equipo completos de instrumental para cesarea y/o exploracion abdominopelvis	B
RV-16	Equipo para cirugia ginecologia	B
RV-17	Maquina de anestesia con ventilacion asistida y monitores	B
RV-18	Mesas quirurgicas	B
RV-19	Lamparas recargables quirurgicas	B
NEONATOLOGIA		
RV-20	Ventiladores	A
RV-21	Systemas de CPAP neonatal (Presion Positiva Constante de las Vias Respiratorias)	A
RV-22	Monitor cardiacos	A
RV-23	Pulse Oxmetro, digital	A
RV-24	Incubadoras de cuidado intensivo	A
RV-25	Incubadoras de Transporte	B
RV-26	Cunas de fototerapia reflectiva de alta intensidad	A
RV-27	Lampara de fototerapia suprazul, portatil	A
RV-28	Bombas de Infusion	A
RV-29	Bomba de infusion de jeringa	A
RV-30	Nebulizador	A
RV-31	Equipo de succion	A
SALA DE OPERACION PEDIATRIA		
RV-32	Equipo de astrosocopia	B
RV-33	Equipo de colonoscopia	B
HOSPITAL DE DIA		
RV-34	Equipo de astrosocopia	B
RV-35	Equipo de colonoscopia	B
RV-36	Equipo de laparoscopia	A
RV-37	Equipo de cistoscopia	B
RV-38	Equipo de colonoscopia	B
RV-39	Equipo de histeroscopia	A
RV-40	Mesa de reconocimiento para endoscopia	A
RV-41	Lampara quirurgica movil	A
RV-42	Negatosocopia	A
RV-43	Carro estacionos	A
RV-44	Mueble para instrumentos	A
RV-45	Lavadora Ultrasonica	A

(2) Hospital General San Juan de Dios

(1/2)

No.	Equipo	Prioridad
SALA DE CONSULTACION OBSTETRICIA Y GINECOLOGIA		
SJD-1	Micrografo	X
SJD-2	Ultrasonido Doppler Color y Tridimensional	A
SALA DE PARTO/ OBSTETRICIA Y SALA DE OPERACION GINECOLOGIA		
SJD-3	Camas labor ya parto	A
SJD-4	Camillas para recuperacion de pacientes	A
SJD-5	Silla de rueda, adulto	A
SJD-6	Cunas para transporte de pacientes	A
SJD-7	Incubadoras labor partos	A
SJD-8	Máquinas de anestesia para quirófanos de ginecología y obstetricia	A
SJD-9	Ocímetros de pulso	A
SJD-10	Mesa de examen	A
SJD-11	Nebulizador ultrasonico	A
SJD-12	Histeroscopia	A
SJD-13	Camisa interior flujo simple	X
SJD-14	Camisa exterior de flujo continuo	X
SJD-15	Aspiradores de pares (Reguladores de succión)	A
SJD-16	Capnógrafo	X
SJD-17	Doppler fetal	A
SJD-18	Incubadora de transporte	A
SJD-19	Mesas para extraccion del parto	X
SJD-20	Mesas para sala de operaciones para quirófano de obstetricia	A
SJD-21	Módulo de signos vitales fetal	A
SJD-22	Móviles de signos vitales para quirófanos de ginecología y obstetricia	A
SJD-23	Colposcopio tipo Estéreo	A
SJD-24	Electrocauterios para quirófanos infértiles y ginecología	A
SJD-25	Equipo para video laparoscopia	B
SJD-26	Negatoscopio	A
SALA DE CONSULTACION PEDIATRIA		
SJD-27	Enfiancomanómetros pediátricos	A
SJD-28	Estetoscopios pediátricos	X
SJD-29	Sistema de Test de función pulmonar	A
SJD-30	Electrocardiogramas para pediatría	A
SJD-31	Desfibrilador	A
SJD-32	Negatoscopio	A
SALA DE OPERACION PEDIATRIA		
SJD-33	Desfibriladores pediátricos	A
SJD-34	Equipo de videocirugia de ginecología	X
SJD-35	Equipo de videocirugia Pediatría	X
SJD-36	Equipo Rx portátil con arco en C	A
SJD-37	Lamparas frontales	A
SJD-38	Lamparas quirúrgicas móviles	X
SJD-39	Módulo para agentes anestésicos	X
SJD-40	Micoscopio para neurocirugia pediátrica	X
SJD-41	Neuroendoscopia pediátrica	X
SJD-42	Demátomo eléctrico	X
SJD-43	Mesa para sala de operaciones para fluoroscopia	X
SJD-44	Máquinas anestésicas pediátricas	A
SJD-45	Mesas de sala de operaciones infantil	A
SJD-46	Módulo de signos vitales	A
SJD-47	Fibrosocopia colonica pediátrica	A
SJD-48	Fuente luminosa universal Xenón	X
SJD-49	Duodeno fibrosocopia	A
SJD-50	Ventilador infantil (idealmente)	A
SJD-51	Ventilador de alta frecuencia, Intensivo pediatría	A
SJD-52	Negatoscopio	A
UCI/ NEONATOLOGIA Y PEDIATRIA		
SJD-53	Ventiladores	A
SJD-54	Sistemas de CPAP neonatal (Presión Positiva Constante de las Vías Respiratorias)	A
SJD-55	Módulo audíacos	A
SJD-56	Pulso Oxímetro, digital	A
SJD-57	Incubadoras de cuidado intensivo	A
SJD-58	Lampara de fototerapia supracanal, portátil	A

(22)

No.	Equipo	Prioridad
SJD-59	Bombas de infusión	A
SJD-60	Bomba de infusión de jeringa	A
SJD-61	Nebulizador	A
SJD-62	Equipo de succión	A
SJD-63	Negatoscopio	A
RAYO X/ PEDIATRIA		
SJD-64	Equipo para procesamiento de película de rayos "X"	A
SJD-65	Universal Rayos X	A
SJD-66	Set de protección contra rayos X	A
SJD-67	Negatoscopio	A
PATOLOGICA		
SJD-68	Cristato manual, Utilidad diagnóstica que incluye ginecología y pediatría	A
SJD-69	Microscopio de fluorescencia	B
SJD-70	Microscopio de luz, áreas de diagnóstico anatomopatológico incluye pediatría y ginecología	A
SJD-71	Microtomo	A

Anexo-5: Sistema de Cooperación Financiera No Reembolsable del Japón

1 Cooperación Financiera No Reembolsable

La cooperación financiera no reembolsable es una asistencia que abastece fondos al país receptor sin imponerle la obligación de devolución de los mismos, y que basándose en los siguientes principios conforme a las leyes afines de Japón, dona al país receptor los fondos necesarios para adquirir las instalaciones, equipos, materiales y servicios (técnicos o de transporte, etc.) que servirán para su desarrollo socio-económico. No se toma la forma por la que el Gobierno de Japón adquiere directamente materiales, equipos, equipamiento, etc. y los abastezca en especie.

(1) Procedimiento de Ejecución de la Cooperación Financiera No Reembolsable

La cooperación financiera no reembolsable del Japón se lleva a cabo, siguiendo el siguiente procedimiento.

Solicitud	(Solicitud del país receptor)
Estudio	(Estudio de Diseño Básico conducido por la JICA)
Evaluación/ Aprobación	(Evaluación por el Gobierno de Japón y Aprobación por el Gabinete)
Decisión de Realización	(Conclusión del Canje de Notas entre el Gobierno del País Receptor y el Gobierno de Japón)

En la primera etapa: la Solicitud, el Gobierno de Japón (el Ministerio de Relaciones Exteriores) estudia, basándose en la solicitud formulada por el país receptor, si el Proyecto es apropiado para la Cooperación Financiera No Reembolsable. En caso de que se confirme que la solicitud tiene alta prioridad como Proyecto para la Cooperación Financiera No Reembolsable, el Gobierno de Japón ordenará a la JICA efectuar el Estudio.

En la segunda etapa: el Estudio (Estudio de Diseño Básico), la JICA lo realiza, básicamente contratando una compañía consultora japonesa.

En la tercera etapa: la Evaluación y la Aprobación, el Gobierno de Japón evalúa y confirma que el Proyecto es apropiado para la Cooperación Financiera No Reembolsable, basándose en el informe de Diseño Básico elaborado por la JICA en la segunda etapa, luego remitirá dicho Informe al Gabinete para su aprobación.

En la cuarta etapa: la Decisión de Realización, la ejecución del Proyecto aprobado por el Gabinete será decidida oficialmente a través de la firma del Canje de Notas entre el Gobierno de Japón y el Gobierno del país receptor, y se procederá a realizar la cooperación financiera no reembolsable.

(2) Posición del Estudio

1) Contenido del Estudio

El Estudio de Diseño Básico conducido por la JICA se compone tanto de estudiar los antecedentes, el objetivo y el efecto de la solicitud, asimismo, la capacidad de mantenimiento, etc. necesaria para la ejecución del Proyecto a fin de verificar su viabilidad desde el punto de vista técnico, social y económico, como de confirmar mutuamente, a través de las discusiones con el Gobierno del país receptor, el trazado básico del Proyecto, y al mismo tiempo realizar el diseño básico y la estimación del monto del Proyecto. El objetivo de este Estudio fundamentalmente está destinado a proporcionar los datos básicos necesarios (materia de juicio) con los que el Gobierno de Japón evalúe si el Proyecto es viable o no para el sistema de la Cooperación Financiera No Reembolsable del Japón.

2) Selección de la compañía consultora

Al realizar el Estudio, la JICA selecciona una de las compañías consultoras - entre aquellas registradas en la JICA - mediante una licitación en la que presentan sus propuestas. La compañía seleccionada realiza el Estudio de Diseño Básico y elabora el Informe bajo la supervisión de la JICA. Después de la firma del Canje de Notas, con el fin de asegurar coherencia técnica entre el Diseño Básico y el Diseño Detallado, la JICA recomienda al país receptor emplear la misma compañía consultora que se hizo cargo del Diseño Básico para el Diseño Detallado y Supervisión de la realización del Proyecto.

(3) Esquema de la Cooperación Financiera No Reembolsable

1) Firma del Canje de Notas

En la realización de la Cooperación Financiera No Reembolsable, se necesita el acuerdo y la firma del Canje de Notas (CN) entre ambos gobiernos. En el CN se aclaran el objetivo, el período efectivo de la donación, las condiciones de realización y el límite del monto de la donación.

2) Período de ejecución

El período efectivo de la donación debe ser dentro del mismo año fiscal del Japón en el que el Gabinete aprueba la cooperación. Durante este período debe concluirse todo el proceso desde la firma del CN hasta el contrato con la compañía consultora o constructora, incluyendo el pago final.

Sin embargo, en el caso de que ocurra un retraso en el transporte, instalación o construcción por circunstancias inevitables como desastres naturales u otros, existe la posibilidad de prolongar a lo más por un año (un año fiscal) mediante la consulta entre ambos gobiernos.

3) Adquisición de los productos y servicios

La Cooperación Financiera No Reembolsable será utilizada apropiadamente por el Gobierno del país receptor para la adquisición de los productos japoneses o del país y los servicios de nacionales japoneses y nacionales del país para la ejecución del Proyecto. El término "nacionales japoneses" significa personas naturales o personas jurídicas de Japón.

No obstante, cuando los dos Gobiernos lo estimen necesario, la Cooperación Financiera No Reembolsable podrá ser utilizada para la adquisición de productos y de servicios para el transporte, etc. de terceros países (excepto Japón y el país receptor).

Sin embargo, en consideración al esquema de la donación de Japón, los principales contratistas necesarios para la ejecución del Proyecto como consultores, constructores y proveedores deberán ser nacionales japoneses.

4) Necesidad de Aprobación

Los contratos con nacionales japoneses que se realizarán por el Gobierno del país receptor (o la autoridad designada por él) serán concertados en yenes japoneses y requerirán su verificación por el Gobierno de Japón. La razón por la que se necesita esta verificación es que el fondo de donación proviene de los impuestos generales de los nacionales japoneses.

5) Responsabilidad del Gobierno Receptor

Al realizar la cooperación financiera no reembolsable, se requiere que el Gobierno del país receptor tome las siguientes medidas:

- ① Al realizar el proyecto de construcción de instalaciones, asegurar el terreno necesario para la construcción de instalaciones y, limpiar y nivelarlo.
- ② Al nivelar el terreno, conjuntamente hacer las obras necesarias hasta el terreno como distribución de electricidad, suministro de agua, sistema de desagüe y preparación de instalaciones accesorias.
- ③ En cuanto al proyecto de suministro de equipos y materiales, asegurar los edificios necesarios, etc.
- ④ Asegurar todos los gastos y la pronta ejecución del desembarco y despacho aduanero en el país receptor y en el transporte interno de los productos adquiridos bajo la Cooperación Financiera No Reembolsable.
- ⑤ Eximir del pago de derechos aduaneros, impuestos internos y otras cargas fiscales que se impongan a los nacionales japoneses en el país receptor con respecto al suministro de los productos y los servicios bajo los Contratos Verificados.
- ⑥ Otorgar a los nacionales japoneses, cuyos servicios sean requeridos en conexión con el suministro de los productos y los servicios bajo los Contratos Verificados, las facilidades necesarias para su ingreso y estadía en el país receptor para el desempeño de sus funciones.

6) **Uso Adecuado**

El país receptor deberá asegurar que las instalaciones construidas y los productos adquiridos bajo la Cooperación Financiera No Reembolsable sean mantenidos y usados adecuada y efectivamente, y que para tal fin sea asignado el personal necesario.

Deberá también sufragar cualquier otro gasto necesario, a excepción de aquellos gastos a ser cubiertos por la Donación.

7) **Reexportación**

Los productos adquiridos bajo la Cooperación Financiera no Reembolsable no deberán ser reexportados del país receptor.

8) **Arreglo Bancario**

- ① El Gobierno del país receptor o la autoridad designada por él deberá abrir una cuenta bancaria al nombre del Gobierno del país receptor en un banco en Japón. El Gobierno de Japón llevará a cabo la donación haciendo el desembolso de los fondos correspondientes en yenes japoneses a dicha cuenta para cubrir las obligaciones contraídas por el Gobierno del país receptor o la autoridad designada por él, bajo los Contratos Verificados.
- ② Los pagos por el Gobierno de Japón se efectuarán cuando las solicitudes de pago sean presentadas por el Banco al Gobierno de Japón en virtud de una autorización de pago (AP) expedida por el Gobierno del país receptor o la autoridad designada por él.

9) **Autorización de Pago (AP)**

El Gobierno del país receptor se hará cargo de pagar las comisiones de aviso de Autorización de Pago (AP) y de pagos al Banco con que concertó el Arreglo Bancario.

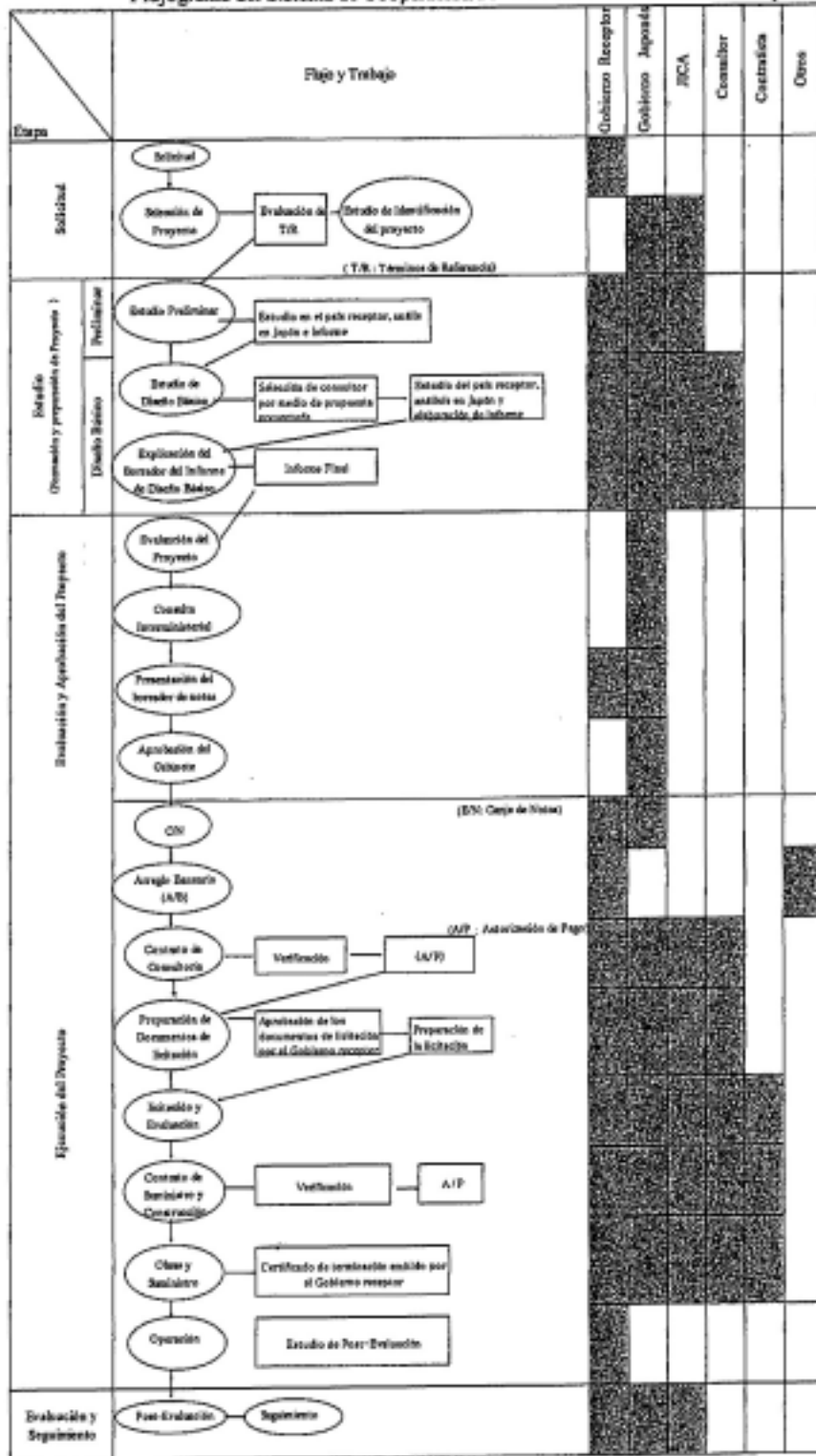
2 Flujoograma del Sistema de Cooperación Financiera No Reembolsable y las Responsabilidades de los dos Gobiernos

(1) Sistema de Cooperación Financiera No Reembolsable del Japón

A continuación se indica el flujoograma del sistema de cooperación financiera no reembolsable del Japón.

Handwritten signature and initials in the bottom right corner of the page.

Flujograma del Sistema de Cooperación Financiera No Reembolsable de Japón



Handwritten signature and initials.

Anexo-6: Asignación de Principales Responsabilidades de Ambos Gobiernos

En la tabla inferior se indican las principales responsabilidades a ser tomadas por ambos Gobiernos.

No.	Tipo de Gastos	Parte japonesa	Parte Guatemalteca
1	Reserva de terreno		●
2	Limpieza y nivelación (según la necesidad)		●
3	Construcción de entrada y cercos alrededor del sitio		●
4	Construcción de aparcamiento (según la necesidad)	●	
5	Construcción de caminos		
	1) Dentro del sitio	●	
	2) fuera del sitio		●
6	Construcción y reparación de edificios	●	
7	Instalaciones de electricidad, suministro de agua, drenaje, etc.		
	1) Electricidad		
	a. Cablesado del sitio		●
	b. Acometida y cablesado dentro del sitio		●
	c. Cortocircuito principal y transformador		●
	d. Cablesado desde las tomacorrientes hasta los equipos donados	●	
	2) Suministro de agua		
	a. Distribución de agua urbana hasta el sitio		●
	b. Sistema de alimentación de agua en el sitio (Tanque receptor y Tanque elevado de agua)	●	
	c. Distribución de agua desde las válvulas de cierre hasta los equipos donados	●	
	3) Drenaje		
	a. Alcantarillado urbano al sitio		●
	b. Sistema de drenaje en el sitio	●	
	4) Suministro de gas		
	a. Suministro de gas urbano al sitio		●
	b. Tubería alimentación de gas en el sitio	●	
	c. Tubería de gas desde llaves hasta los equipos donados	●	
	5) Teléfono		●
	6) Mesas, sillas, armarios, etc.		
	a. Muebles generales		●
	b. Mesa de examinación y mesa que se incluyen en los equipos solicitados	●	
8	Comisiones al banco en Japón basadas en el Arreglo Bancario		
	1) Comisión de aviso de la Autorización de Pago		●
	2) Comisión de los pagos		●
9	Despacho aduanero y transporte interno del país receptor de los equipos y materiales		
	1) Transporte de equipos y materiales en barco o en avión desde Japón hasta el país receptor	●	
	2) Exoneración y despacho aduanero de equipos y materiales		●
	3) Transporte interno de los equipos y materiales a los sitios del Proyecto	●	
10	Otorgamiento de facilidades para la entrada y estadía de los nacionales japoneses del Proyecto		●
11	Medidas de exoneración de impuestos a los nacionales japoneses del Proyecto		●
12	Asignamiento de uso adecuado de los equipos y materiales donados		●
13	Asunción de todos los gastos que no estén cubiertos por la donación		●

グアテマラ国
首都圏主要国立病院整備計画基本設計調査
協議議事録
(和文仮訳)

グアテマラ国政府(以下グアテマラ国と称す)の要請により、日本国政府は「首都圏主要国立病院整備計画(以下「プロジェクト」と称す)に係る基本設計調査の実施を決定し、その調査実施を独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」と称す)に委託した。

JICAは、JICA無償資金協力部業務第二グループ保健医療チーム吉新主門を団長とする基本設計調査団をグアテマラ国へ派遣し、調査団は2006年1月19日から2月14日までグアテマラ国に滞在する予定である。

調査団は、グアテマラ国政府関係者等と協議を行うと共に、現地調査を実施した。

一連の協議と現地調査の結果、グアテマラ国側・日本側双方は、付属書に記述された主要項目につき確認を行った。日本側は、今後更に調査を継続して基本設計報告書を作成する予定である。

グアテマラシティ、2006年2月3日

吉新 主門
基本設計調査団 団長
独立行政法人国際協力機構
日本国

サルバドル・ロペス・メンドーサ
厚生次官
グアテマラ国

立会人

ファン・アントニオ・フローレス
二国間協力局次官
経済企画庁
グアテマラ国

付属書

1. プロジェクトの目的

グアテマラ国側・日本側双方は、本プロジェクトが、グアテマラ国の 3 次専門医療機関における感染症部門および母子保健部門に対する施設建設・機材調達により、同国国民に提供される医療サービスの改善を目的としていることで合意した。

2. プロジェクトの対象病院

本プロジェクトの対象病院は、グアテマラシティ内の国立感染症基幹病院、ルーズベルト病院およびサン・ファン・デ・ディオス総合病院である。対象病院の位置については添付資料 1 に示すとおりである。

3. 責任機関と実施機関

本プロジェクトの責任機関はグアテマラ国厚生省、また、実施機関は国立感染症基幹病院、ルーズベルト病院およびサン・ファン・デ・ディオス総合病院である。これら 4 機関の組織図は添付資料 2 に示すとおりである。

4. グアテマラ国側よりの要請

協議の結果、グアテマラ国側は、最終的に添付資料 3 に示す施設の建設および添付資料 4 に示す機材の調達を日本側に対して要請した。JICA は、要請の妥当性を検証する。プロジェクトの最終的な内容と仕様は、日本国内において解析を行って決定する。

5. 日本の無償援助の仕組み

- (1) 調査団は、添付資料 5 に記載される日本国の無償資金協力の仕組みについてグアテマラ国側に説明し、グアテマラ国側はそれを理解した。
- (2) グアテマラ国側は、日本国政府が本プロジェクトに対する無償資金協力の実施を承認した場合、その円滑な実施のために添付資料 6 に記載された事項を実施することを確約した。

6. 調査スケジュール

- (1) 調査団は、引続き 2006 年 2 月 14 日まで現地調査を継続する。
- (2) JICA は、国内解析を踏まえて基本設計概要書を作成する。また、基本設計概要説明調査団を 2006 年 5 月頃に派遣し、基本設計概要についてグアテマラ国側に説明すると共にグアテマラ国側の必要準備事項を確認する。
- (3) 基本設計概要書の内容について、グアテマラ国側に原則的に受け入れられた場合、JICA は基本設計調査報告書を作成し、2006 年 7 月頃にグアテマラ国側に送付する。

7. その他の協議事項

- (1) 国立感染症基幹病院における施設建設に関連し、グアテマラ国側は当病院敷地内の電力・電話、給排水等のインフラ幹線に係る敷設位置を詳細に確認し、その結果を 2006 年 2 月末日までに日本側へ報告する旨を確約した。併せて、グアテマラ国側は、プロジェクトの実施上必要となる既存構造物の解体撤去、樹木伐採および敷地造成を実施することを日本側に約束した。
- (2) 機材の調達に関連し、グアテマラ国側は、サン・ファン・デ・ディオス総合病院の場合、新規小児科手術室の近傍に、準集中治療室用の機材設置に適切な環境の場所を準備することを

日本側に約束した。

- (3) 機材の調達については、グアテマラ国側から最終的に要請のあった対象 3 病院に対する機材品目リストに基づき、今後、日本側が国内解析を通じて仕様・数量案を作成し、2006 年 5 月頃の基本設計概要説明調査において最終的な仕様・数量を確定することで双方合意した。
- (4) グアテマラ国側は、プロジェクトの実施までに対象施設・機材の運営維持管理に必要な十分な技術を持った医療従事者・維持管理要員の確保、予算措置（人件費、光熱費、給排水費、修理費、機材スペアパーツ・消耗品購入費、定期メンテナンス費等の運営維持管理費）を適切に行うことを日本側に対して確約した。

- 添付資料 1： 対象サイト位置図
- 2： 責任機関および実施機関組織図
 - 3： 要請施設リスト
 - 4： 要請機材リスト
 - 5： 無償資金協力の仕組み
 - 6： 両国政府の主要負担事項

以下省略

添付資料 1 (1/2): 対象サイト位置図

添付資料 1 (2/2): 国立感染症基幹病院敷地図

添付資料 2 (1/4): 厚生省組織図

添付資料 2 (2/4): 国立感染症基幹病院組織図

添付資料 2 (3/4): ルーズベルト病院組織図

添付資料 2 (4/4): サン・ファン・デ・ディオス総合病院組織図

添付資料3：要請施設リスト

現地調査中のグア
テマラ国側による
優先順位付け

国立感染症基幹病院における施設建設

外来診療施設	A
検査施設	A
多剤耐性疾患患者および排菌患者病棟	A
X線撮影施設	B
集中治療施設	C

添付資料4：要請機材リスト

(1) 国立感染症基幹病院

(1/4)

No.	機材	優先度
外来診察室		
SV-1	吸引器	A
SV-2	酸素計量計付ネブライザー	A
SV-3	タコグラフ付スパイロメータ(本体)	A
SV-4	咽頭鏡	A
SV-5	診察台	A
SV-6	心電計	A
SV-7	シャウカステン	A
SV-8	腫瘍吸引器具セット	X
SV-9	壊死創傷治療器具セット	X
SV-10	電気メス	X
SV-11	タコグラフ付スパイロメータ(PC部)	X
SV-12	メディカル・チャート(病歴カルテ整理カート)	B
SV-13	耳鼻咽頭鏡	A
SV-14	器具カート	B
SV-15	外科用処置器具セット	X
SV-16	縫合セット	X
SV-17	肺活量計測システム	X
SV-18	紫外線ランプ	X
SV-19	ペダル付器具殺菌器	X
SV-20	成人用救急装置	A
SV-21	鼻鏡	A
SV-22	赤外線ランプ	X
SV-23	薬用冷蔵庫	X
SV-24	焼灼セット	X
酸素療法室		
SV-25	血圧計	A
SV-26	聴診器	X
SV-27	ストレッチャー	A
SV-28	インヒュージョン・ポンプ	A
SV-29	ネブライザー	A
SV-30	呼吸機能測定装置	X
SV-31	肺機能検査システム	X
SV-32	車椅子	A
SV-33	外科、産科ベッド	B
SV-34	シャウカステン	A
SV-35	高圧酸素濃縮器	B
SV-36	タコグラフ付スパイロメータ(PC部)	X
病棟処置室(男性・女性)		
SV-37	耳鼻咽喉鏡	A
SV-38	治療カート	A
SV-39	連続式吸引器	A
SV-40	身長計付体重計	X
SV-41	ネブライザー	A
SV-42	インヒュージョン・ポンプ	A
SV-43	口腔外科用器具セット	X
SV-44	身長計付体重計	X
SV-45	車椅子	X
SV-46	シャウカステン	A
SV-47	歩行器	B
SV-48	血圧計	A
SV-49	医療器具戸棚	A
手術室		
SV-50	无影灯	A
SV-51	ユニバーサル手術台	A
SV-52	人工呼吸器付麻酔器	A
SV-53	気管支挿入管	X

No.	機材	優先度
SV-54	器具戸棚	B
SV-55	循環麻酔装置セット	X
SV-56	人工呼吸器	X
SV-57	外科用電動器具セット	A
SV-58	麻酔器用カート	B
SV-59	メイヨー・テーブル	A
SV-60	シャウカステン	A
SV-61	ベッドサイドモニター（成人用）	X
SV-62	麻酔用器具セット	A
SV-63	パルスオキシメータ	A
SV-64	蘇生装置	A
SV-65	蘇生器具用カート	A
SV-66	半月テーブル	X
SV-67	外科手術器具セット	A
SV-68	紫外線滅菌装置	X
SV-69	外科洗浄施設	X
SV-70	上記用水紫外線滅菌装置	X
SV-71	外科処置器具セット	A
SV-72	喀痰用吸引器	A
SV-73	吸引器（大型）	A
SV-74	吸引器	X
SV-75	器具戸棚	X
SV-76	膿瘍除去器具セット	A
SV-77	癒着治療器具セット	A
SV-78	腹腔鏡	X
SV-79	開胸手術器具セット	A
SV-80	縫合セット	B
SV-81	除細動器	A
SV-82	脊椎麻酔装置	A
SV-83	内視鏡セット	A
SV-84	内視鏡ビデオシステム	X
SV-85	頸部生検用ピンセット	A
SV-86	ストレッチャー	A
SV-87	非常電源付ポータブル無影灯	A
SV-88	時計	X
SV-89	綿ガーゼ計数カウンター	X
SV-90	デイクタフォン	X
SV-91	滅菌用ステンレス器具箱	X
特別病棟(男性・女性)		
SV-92	耳鼻咽喉頭鏡	A
SV-93	咽頭鏡	A
SV-94	器具用棚	A
SV-95	シャウカステン	A
SV-96	聴診器	X
SV-97	吸引器	A
SV-98	身長計付体重計	X
SV-99	婦人科用診察台	X
SV-100	外科、婦人科、内科用ベッド	A
SV-101	ネプライザー	A
SV-102	インヒュージョンポンプ	A
SV-103	血圧計	A
SV-104	病歴カルテ・カート	X
SV-105	シリンジ・インヒュージョン・ポンプ	X
SV-106	車椅子	A
SV-107	泌尿器用診察台	X
ICU		
SV-108	ベッドモニター（成人用）	A
SV-109	パネル・ユニット	X
SV-110	中央モニター	X
SV-111	人工呼吸器	A
SV-112	除細動器	A

No.	機材	優先度
SV-113	蘇生バック(アンビュ・バック)	A
SV-114	酸素調圧器	A
SV-115	酸素流量計	A
SV-116	耳鼻咽喉鏡	A
SV-117	ポータブルX線装置	X
SV-118	心電計	A
SV-119	成人用聴診器	X
SV-120	吸引器	A
SV-121	吸引器	X
SV-122	パルスオキシメーター	A
SV-123	血圧計	A
SV-124	ポータブル酸素流量計	A
SV-125	ネブライザー	A
SV-126	蘇生器具	A
SV-127	蘇生器具用カート	A
SV-128	血圧計	X
SV-129	人工呼吸器	X
SV-130	外科、産科、内科用ベッド	B
SV-131	インヒュージョンポンプ	A
中央材料室		
SV-132	オートクレーブ(大型)	A
SV-133	外科用手袋コンディショナー	X
SV-134	滅菌装置	X
SV-135	超音波洗浄装置(大型)	X
SV-136	滅菌器具運搬用カート	A
SV-137	オートクレーブ(中型)	X
薬剤部		
SV-138	薬用保冷庫	A
SV-139	薬剤保管キャビネット	A
SV-140	器具収容棚	B
SV-141	薬品整理棚	B
SV-142	薬品運搬カート	B
SV-143	製氷装置	X
SV-144	電子天秤	A
検査室		
SV-145	純水製造装置	X
SV-146	自動蒸留水製造装置	A
SV-147	軟水装置	X
SV-148	ラボ用冷蔵庫	A
SV-149	ヘマトクリット遠心器	A
SV-150	双眼顕微鏡	A
SV-151	教育用接眼レンズ付顕微鏡(2人用)	X
SV-152	ウォーターバス	A
SV-153	分光光度計	A
SV-154	ビベット攪拌器	A
SV-155	低温インキュベーター	X
SV-156	嫌気性インキュベーター	X
SV-157	電子天秤	X
SV-158	マニュアルセルカウンター	A
SV-159	ラボタイマー	A
SV-160	電解質分析装置	A
SV-161	ヘモグロビンメーター	X
SV-162	マイクロヘマトクリット読取器	X
SV-163	pHメーター	A
SV-164	電子分析天秤	A
SV-165	試験管振とう機	A
SV-166	電気泳動装置	A
SV-167	血球計数装置	A
SV-168	自動生化学分析機	A
SV-169	デンストメーター(濃度計)	X
SV-170	コアギュロメーター(凝固検査)	X

No.	機材	優先度
SV-171	超音波洗浄器	X
SV-172	ビペット洗浄器	A
SV-173	血液学用巡回振とう機	X
SV-174	回転振とう機	A
SV-175	小型冷凍庫	X
SV-176	倉庫用キャビネット	X
SV-177	嫌気性チャンパー	X
SV-178	遠心器	A
SV-179	中型インキュベーター(37)	X
SV-180	低温インキュベーター(37)	X
SV-181	嫌気インキュベーター(37)	X
SV-182	試験管振とう機	X
SV-183	コアキュレーター(85~98)	X
SV-184	インキュベーター、20~80	A
SV-185	クリーンルーム	A
SV-186	自動血液分析器	X
SV-187	Cámara de New-Bauer	A
SV-188	血球カウンター	X
SV-189	超低温庫(-20)	A
SV-190	バイオハザード安全キャビネット(Type IIA/B3)	B
SV-191	横型オートクレーブ(約40L)	A
SV-192	縦型オートクレーブ	A
SV-193	コロニーカウンター	A
SV-194	ヘマトクリット遠心器(大型)	X
SV-195	ヘマトクリット遠心器	X
SV-196	自動着火バーナー	X
SV-197	縦型オートクレーブ(約40L)	X
栄養部		
SV-198	保温配膳カート	B
SV-199	業務用圧力釜	B
SV-200	業務用食品加工機	B
SV-201	業務用挽肉機	B
SV-202	業務用練機	B
SV-203	業務用ジューサー	B
SV-204	業務用乳化機	B
SV-205	業務用冷凍庫	A
SV-206	業務用プロパンガスコンロ(丸型)	A
SV-207	業務用プロパンガスコンロ(平板型)	A
SV-208	業務用パン焼きオープン	B
SV-209	業務用皮剥き機	B
レントゲン室		
SV-210	移動型X線装置	A
SV-211	透視X線装置	A
SV-212	X線防護セット(エプロン含む)	A
SV-213	暗室セット	A
SV-214	フィルム遮蔽装置	A
SV-215	シャカステン	A
SV-216	フィルム用キャビネット	A
SV-217	歯科用X線装置	X
SV-218	フィルム現像装置	A
ランドリー		
SV-219	業務用アイロン(大型)	A
SV-220	業務用シーツ用ローラー型アイロン	A
SV-221	業務用洗濯機	A
SV-222	業務用乾燥器	A
SV-223	業務用洗濯箱(洗濯前)	A
SV-224	業務用洗濯箱(洗濯後)	X
SV-225	業務用アイロン(中型)	A
SV-226	業務用ミシン	X
SV-227	准業務用手動アイロン	X
SV-228	業務用裁断機	X

(2) ルーズベルト病院

No.	機材	優先度
産婦人科 救急外来		
RV-1	分娩監視装置	A
RV-2	超音波診断装置(カラードプラー/BW)	A
RV-3	携帯型胎児モニター	A
RV-4	腹腔鏡セット	X
RV-5	子宮鏡セット	X
RV-6	インヒュージョンポンプ	A
RV-7	産婦人科用診察台	B
RV-8	バイタルサイン・モニター	A
RV-9	PCシステム	X
RV-10	人工呼吸器	X
RV-11	除細動器	B
RV-12	コルボスコープ	A
産婦人科 手術室		
RV-13	電動コアギュレーター	A
RV-14	分娩ケアセット	B
RV-15	子宮、腹部、骨盤触診具	B
RV-16	婦人科手術セット	B
RV-17	人工呼吸器、モニター付麻酔装置	B
RV-18	産婦人科用手術台	B
RV-19	非常電源付無影灯	B
NICU		
RV-20	人工呼吸器	A
RV-21	新生児経鼻呼吸システム	A
RV-22	患者監視モニター(4ch)	A
RV-23	パルスオキシメータ	A
RV-24	ICU用インキュベーター	A
RV-25	移動用インキュベーター	B
RV-26	高強度光学療法小児ベッド	A
RV-27	紫外光学療法ランプ	A
RV-28	インヒュージョンポンプ	A
RV-29	シリンジ・インヒュージョン・ポンプ	A
RV-30	ネブライザー	A
RV-31	吸引器	A
小児科 手術室		
RV-32	胃・十二指腸内視鏡セット	B
RV-33	気管支鏡セット	B
1日観察診療(産婦人科・小児科領域)		
RV-34	胃・十二指腸内視鏡セット	B
RV-35	気管支鏡セット	B
RV-36	腹腔鏡セット	A
RV-37	膀胱鏡セット	B
RV-38	大腸鏡セット	B
RV-39	組織検査セット	A
RV-40	内視鏡用診察台	A
RV-41	無影灯(スタンド型)	A
RV-42	シャウカステン	A
RV-43	処置器具カート	A
RV-44	器具用戸棚	A
RV-45	内視鏡用超音波洗浄器	A

(3) サン・ファン・デ・ディオス総合病院

(1/2)

No.	機材	優先度
産婦人科 外来		
SJD-1	マンモグラフィ	X
SJD-2	カラードップラー超音波診断装置	A
産科 分娩室 / 婦人科 手術室		
SJD-3	分娩台	A
SJD-4	回復用ストレッチャー	A
SJD-5	車椅子	A
SJD-6	患者移動用コット / 小児ベッド	A
SJD-7	分娩・出産用保育器	A
SJD-8	麻酔装置	A
SJD-9	パルス酸素計	A
SJD-10	分娩・手術台	A
SJD-11	超音波ネブライザー	A
SJD-12	子宮鏡セット	A
SJD-13	単流内部ジャケット	X
SJD-14	連続流外部ジャケット	X
SJD-15	吸引器	A
SJD-16	カブノグラフ	X
SJD-17	胎児ドップラー	A
SJD-18	移動用インキュベーター	A
SJD-19	陣痛ベッド	X
SJD-20	婦人科用手術台	A
SJD-21	胎児モニター	A
SJD-22	分娩監視装置	A
SJD-23	コルポスコープ	A
SJD-24	婦人科・小児科用電気メス	A
SJD-25	腹腔鏡セット	B
SJD-26	シャウカステン	A
小児科 診察室		
SJD-27	小児用血圧計	A
SJD-28	小児用聴診器	X
SJD-29	スパイロメータ	A
SJD-30	小児用心電計	A
SJD-31	除細動器	A
SJD-32	シャウカステン	A
小児科 手術室		
SJD-33	小児用除細動器	A
SJD-34	ビデオ外科装置	X
SJD-35	小児用ビデオ外科装置	X
SJD-36	ポータブルC-Armレントゲン装置	A
SJD-37	前面ランプ	A
SJD-38	移動式手術灯	X
SJD-39	麻酔効果モニター	X
SJD-40	小児神経外科用顕微鏡	X
SJD-41	小児神経用顕微鏡	X
SJD-42	電気ダーマトーム(火傷剥離用)	X
SJD-43	レントゲン手術台	X
SJD-44	小児麻酔装置	A
SJD-45	小児科用手術台	A
SJD-46	患者監視モニター(4ch)	A
SJD-47	小児用結腸鏡	A
SJD-48	キセノン光源	X
SJD-49	ビデオスコープ、十二指腸	A
SJD-50	未熟児、新生児、乳児用人工呼吸器	A
SJD-51	高周波人工呼吸器	A
SJD-52	シャウカステン	A

No.	機材	優先度
NICU/小児ICU		
SJD-53	人工呼吸器	A
SJD-54	新生児経鼻呼吸システム	A
SJD-55	患者監視モニター(4ch)	A
SJD-56	パルスオキシメータ	A
SJD-57	ICU用インキュベーター	A
SJD-58	紫外光学療法ランプ	A
SJD-59	インヒュージョンポンプ	A
SJD-60	シリンジ・インヒュージョン・ポンプ	A
SJD-61	ネブライザー	A
SJD-62	吸引器	A
SJD-63	シャウカステン	A
小児科レントゲン室		
SJD-64	フィルム現像装置	A
SJD-65	レントゲン装置	A
SJD-66	X線防護セット(エプロン含む)	A
SJD-67	シャウカステン	A
病理室		
SJD-68	クリオスタット	A
SJD-69	蛍光顕微鏡	B
SJD-70	照明付顕微鏡	A
SJD-71	マイクローム	A

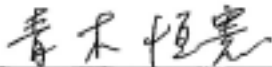
Minuta de Discusiones
sobre
el Estudio de Explicación del Resumen de Diseño Básico del Proyecto de Mejoramiento de
Hospitales Nacionales Principales en el Área Metropolitana de la República de Guatemala

La Agencia de Cooperación Internacional del Japón (en adelante denominada "JICA") envió a República de Guatemala (en adelante denominada "Guatemala") una Misión del Estudio de Diseño Básico sobre el Proyecto de Mejoramiento de Hospitales Nacionales Principales en el Área Metropolitana de la República de Guatemala (en adelante denominado "el Proyecto") desde el 19 de enero hasta el 14 de febrero de 2006, y preparó el Resumen del Diseño Básico conforme a las deliberaciones sostenidas con las autoridades concernientes del Gobierno de Guatemala, a los estudios realizados en Guatemala y a los análisis hechos en Japón.

A fin de explicar y deliberar sobre el Resumen de Diseño Básico, la JICA envió a Guatemala una Misión del Estudio de Explicación del Resumen del Diseño Básico (en adelante denominada "la Misión"), encabezada por el Sr. Tsunenori AOKI, siendo administrada por el Sr. Hideaki HARADA, Director del Grupo II de Administración de Proyectos, Departamento de Cooperación Financiera No Reembolsable de JICA. Esta Misión permanecerá en Guatemala desde el 22 de mayo hasta el 2 de junio de 2006.

De conformidad con las deliberaciones sostenidas en Guatemala, ambas partes han confirmado los principales ítems descritos en el Documento Adjunto. La parte japonesa proseguirá el Estudio y preparará el Informe Final del Estudio de Diseño Básico.

Ciudad de Guatemala, 29 de mayo de 2006.

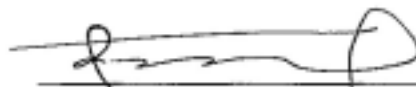


Lic. Tsunenori AOKI
Misión del Estudio de Explicación del Resumen
del Diseño Básico
Agencia de Cooperación Internacional del Japón
Japón



Ing. Marco Tulio Sosa Ramírez
Ministro de Salud Pública y Asistencia Social
República de Guatemala

Testigo de honor



Lic. Juan Antonio Flores
Subdirector de Cooperación Internacional Bilateral
Secretaría de Planificación y Programación de la Presidencia
República de Guatemala

Documento Adjunto

1. Contenido del Resumen del Diseño Básico

La parte guatemalteca y la parte japonesa acordaron sobre el contenido del Resumen de Diseño Básico presentado por la Misión. El contenido definitivo a ser suministrado en el presente Proyecto será determinado después de la revisión y análisis del Gobierno de Japón con base a lo acordado en este Estudio.

2. Entidad Responsable y Ejecutora

La entidad responsable y ejecutora es el Ministerio de Salud Pública y Asistencia Social y las entidades que se encargan de operación, mantenimiento y manejo de las instalaciones, equipos y materiales a ser suministrados por el presente Proyecto son Sanatorio Antituberculoso San Vicente, Hospital Roosevelt y Hospital General San Juan de Dios.

3. Sobre el sistema de la Cooperación Financiera No Reembolsable del Japón

3-1. La Misión dio explicaciones a la parte guatemalteca sobre el sistema de la Cooperación Financiera No Reembolsable del Japón descrito en el Anexo-5 de la Minuta de Discusiones del Estudio de Diseño Básico acordada y firmada el 3 de febrero de 2006 y la parte guatemalteca lo comprendió.

3-2. Dado el caso que el Gobierno de Japón apruebe la implementación de la Cooperación Financiera No Reembolsable para el presente Proyecto, la parte guatemalteca se comprometió a cumplir con sus responsabilidades indicadas en el Anexo-3 de la presente Minuta (Anexo-6 de la Minuta de Discusiones del Estudio de Diseño Básico) para la implementación armoniosa y sin problema de dicha Cooperación.

4. Programa sobre el envío del Informe Final del Estudio de Diseño Básico

La JICA elaborará en Japón el Informe Final del Estudio de Diseño Básico de acuerdo con los contenidos acordados y se lo enviará a la parte guatemalteca a más tardar en agosto de 2006.

5. Ítems de mención especial

5-1. La parte guatemalteca y la parte japonesa acordaron sobre el contenido del plan de instalaciones descrito en el Anexo-1 y el del plan de equipos y materiales descrito en el Anexo-2.



5-2. En cuanto a los ítems asignados como responsabilidades del Gobierno de Guatemala, la parte guatemalteca se comprometió a realizarlos con certeza prestando atención en especial a los ítems descritos a continuación;

(1) Sanatorio Antituberculoso San Vicente

1) Antes del inicio de la obra de construcción de instalaciones

- ① Trámites necesarios relacionados con la autorización y licencia (Evaluación de impacto ambiental, autorización de construcción, entre otros)
- ② Aseguramiento de terrenos destinados a la construcción de las instalaciones nuevas y terrenos de uso temporal para la obra de construcción
- ③ Demolición y reubicación de obstáculos y obras de limpieza y nivelación de terrenos
 - a) Demolición y retiro de edificio, nave, etc., existente
 - b) Demolición, retiro y restauración de tapia o muro existente
 - c) Demolición, retiro y restauración de corredor con techo existente
 - d) Corte de árboles
 - e) Reubicación de acometida eléctrica existente
 - f) Reubicación de acometida telefónica existente
 - g) Reubicación de tubería de abastecimiento de agua existente
 - h) Reubicación de tubería de desagüe existente

2) Antes del inicio del montaje de equipos y materiales a ser suministrados

Asegurar mobiliario general para uso de oficina necesario en las instalaciones objeto del presente Proyecto, y asegurar y acondicionar el lugar o espacio en donde se instalarán los equipos y materiales objeto del presente Proyecto en las instalaciones existentes.

(2) Hospital Roosevelt

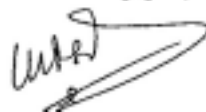
1) Antes del inicio del montaje de equipos y materiales a ser suministrados

Rehabilitar el hospital de día, y asegurar y acondicionar el lugar o espacio en donde se instalarán los equipos y materiales objeto del presente Proyecto.

(3) Hospital General San Juan de Dios

1) Antes del inicio del montaje de equipos y materiales a ser suministrados

Construir la instalación para la unidad de cuidado intensivo intermedio, y asegurar y acondicionar el lugar o espacio en donde se instalarán los equipos y materiales objeto del presente Proyecto.



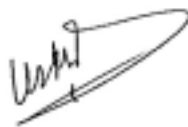
5-3. En cuanto a la implementación del presente Proyecto, la parte guatemalteca y la parte japonesa acordaron sobre el programa posterior al Canje de Notas mostrado en el Anexo-4.

La parte guatemalteca se comprometió a ejecutar con prontitud los trámites necesarios tales como despacho aduanero, transporte interno, entre otros para que pueda asegurar dicho programa.

5-4. En caso de que el Gobierno de Japón apruebe la implementación de la Cooperación Financiera No Reembolsable para el presente Proyecto, la parte guatemalteca se comprometió a asegurar antes de la implementación del presente Proyecto en forma adecuada el personal con un nivel técnico suficiente y la disposición presupuestaria (gastos relacionados con la operación, mantenimiento y control como gastos de personal, de luz y gas, de agua y desagüe, de reparación, de piezas de repuesto, de adquisición de material consumible, de mantenimiento periódico, etc.) los cuales son necesarios para la operación, mantenimiento y control de las instalaciones, equipos y materiales objeto del presente Proyecto.

5-5. La parte guatemalteca y la parte japonesa confirmaron que no revelarán a nadie los documentos y datos relacionados con el presente Proyecto como especificaciones de instalaciones, equipos, materiales, entre otros hasta el inicio del proceso de licitación.

- Anexo-1 Contenido del Plan de Instalaciones Nuevas
- Anexo-2 Contenido del Plan de Equipos y Materiales
- Anexo-3 Asignación de Principales Responsabilidades de Ambos Gobiernos
- Anexo-4 Programa Posterior a la Celebración del Canje de Notas

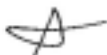


Anexo 1 Contenido del Plan de Instalaciones Nuevas

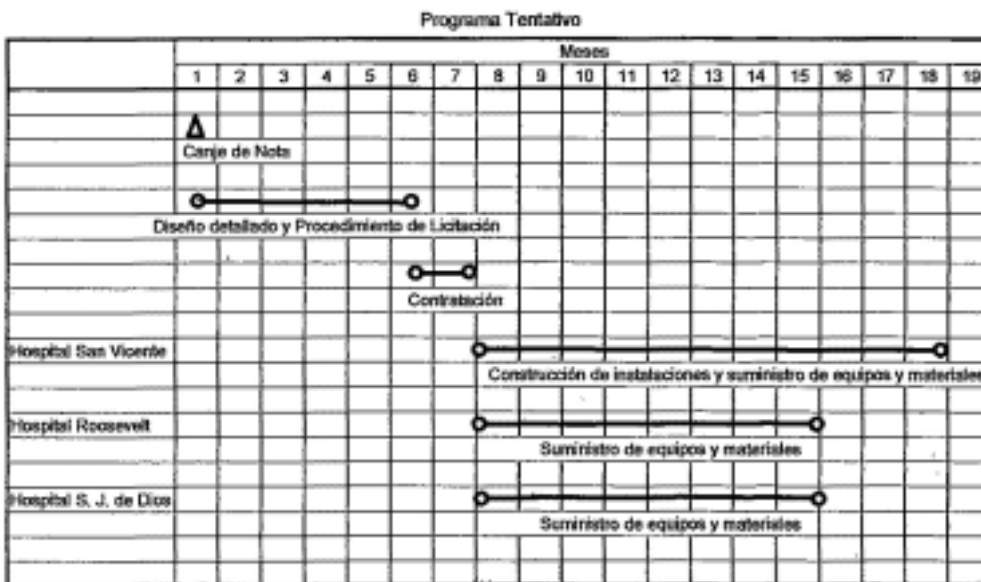
1-1 Componentes de las Instalaciones Nuevas

Instalaciones nuevas para el Sanatorio Antituberculoso San Vicente

- (1) Edificio de consulta externa
- (2) Edificio de laboratorio
- (3) Edificio de encamamiento aislado
- (4) Instalaciones complementarias



Anexo 4 Programa Posterior a la Celebración del Canje de Notas

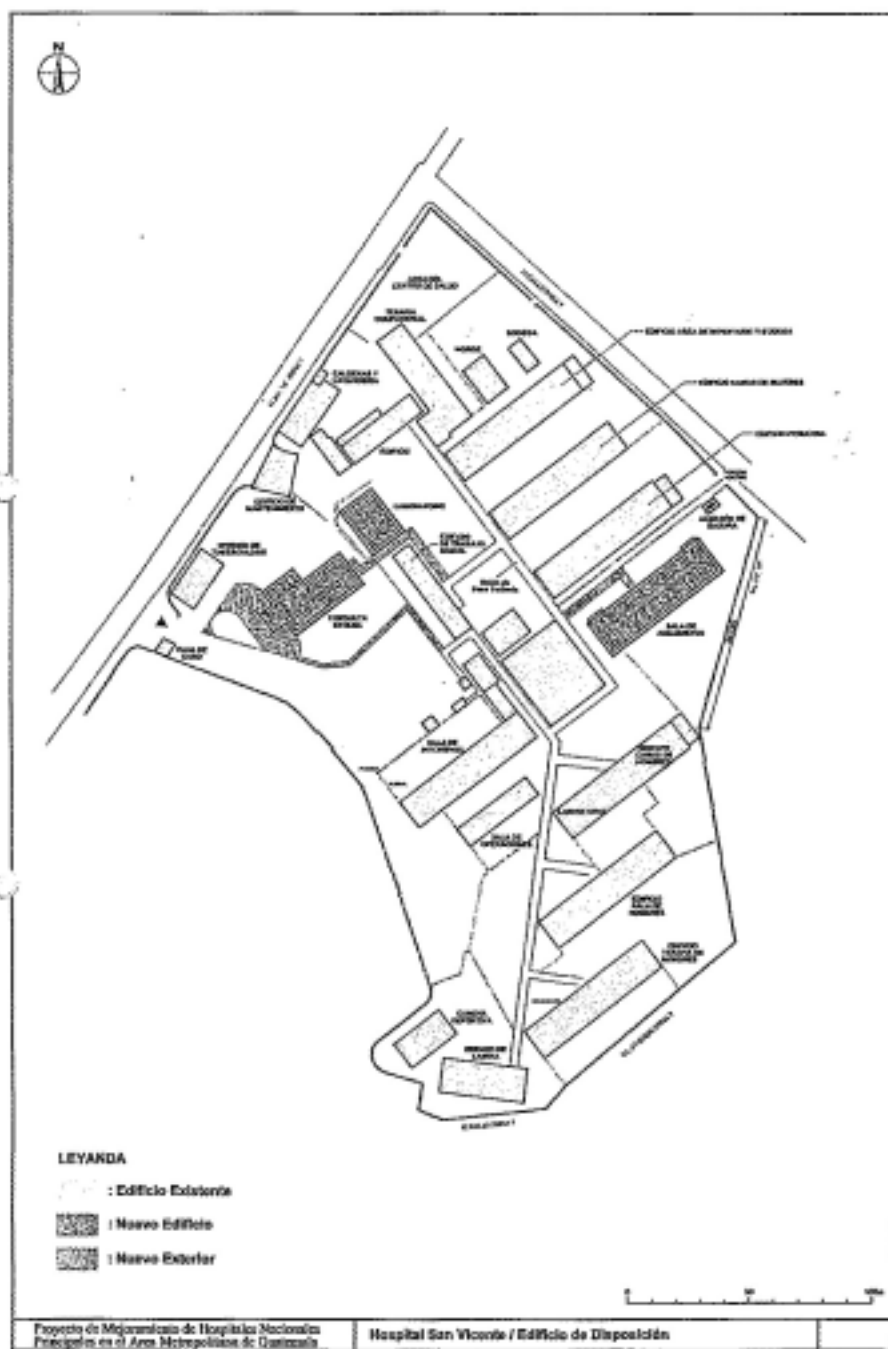


☆

Handwritten signature

Handwritten signature

1-2 Plano de Distribución de las Instalaciones

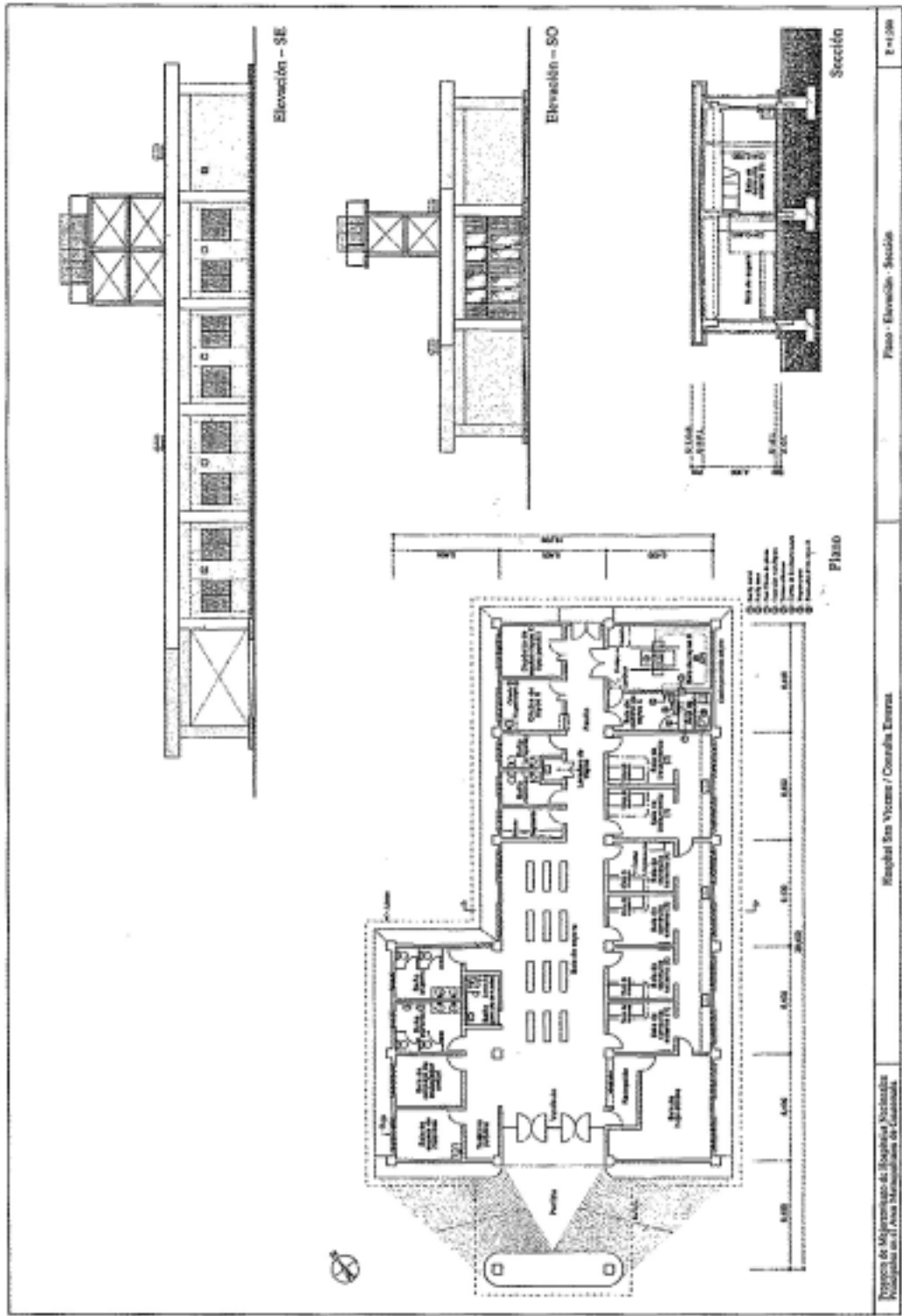


A

Handwritten signature

Handwritten signature

1-3 Planos

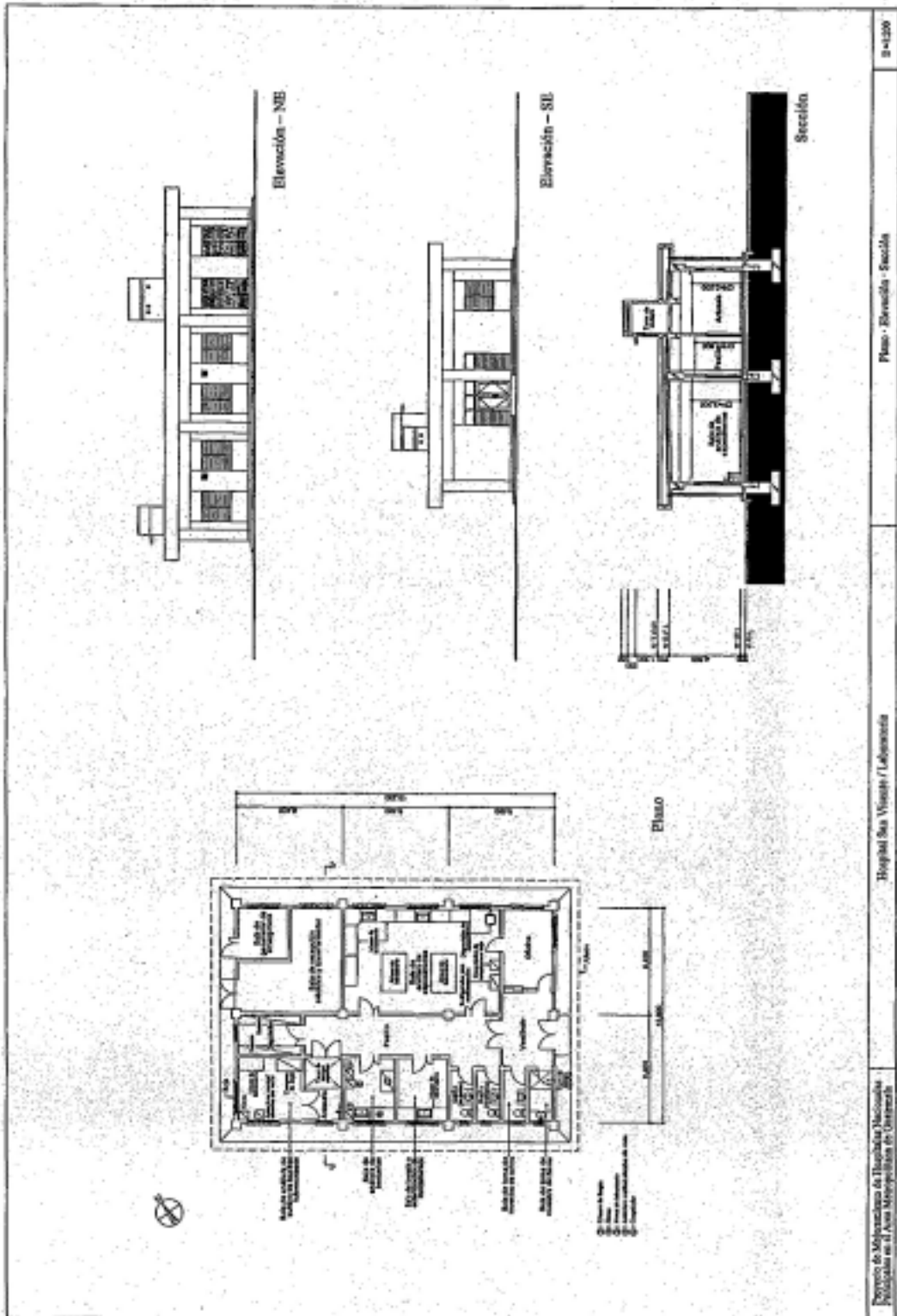


Proyecto de Mejoramiento de Instalación y Construcción de un Hospital en el Área Metropolitana de Lima
Hospital San Vicente / Cuartilla Enteros
Plano - Elevación - Sección
E=1/200

A

used

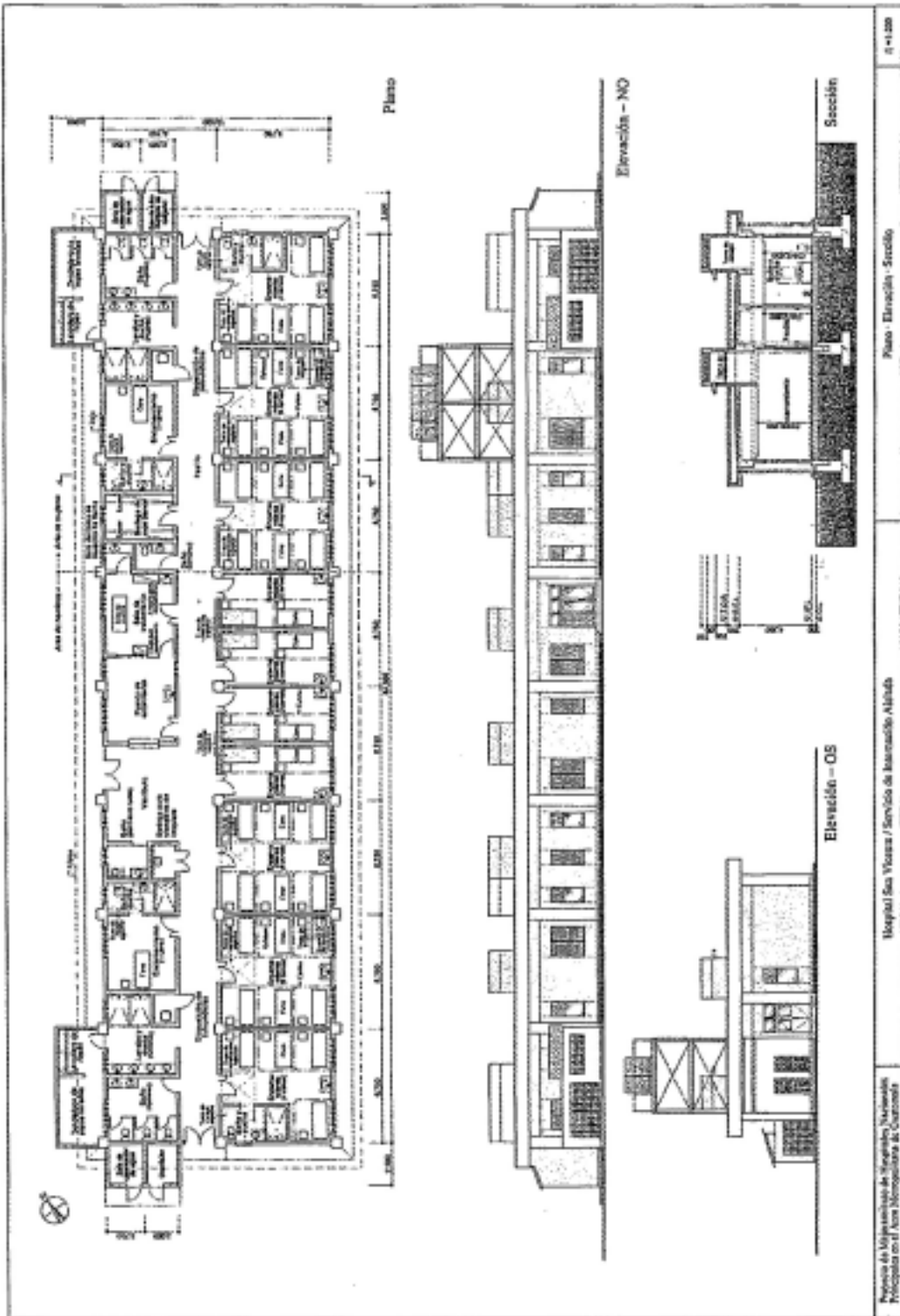
H



A

Handwritten signature

Handwritten initials

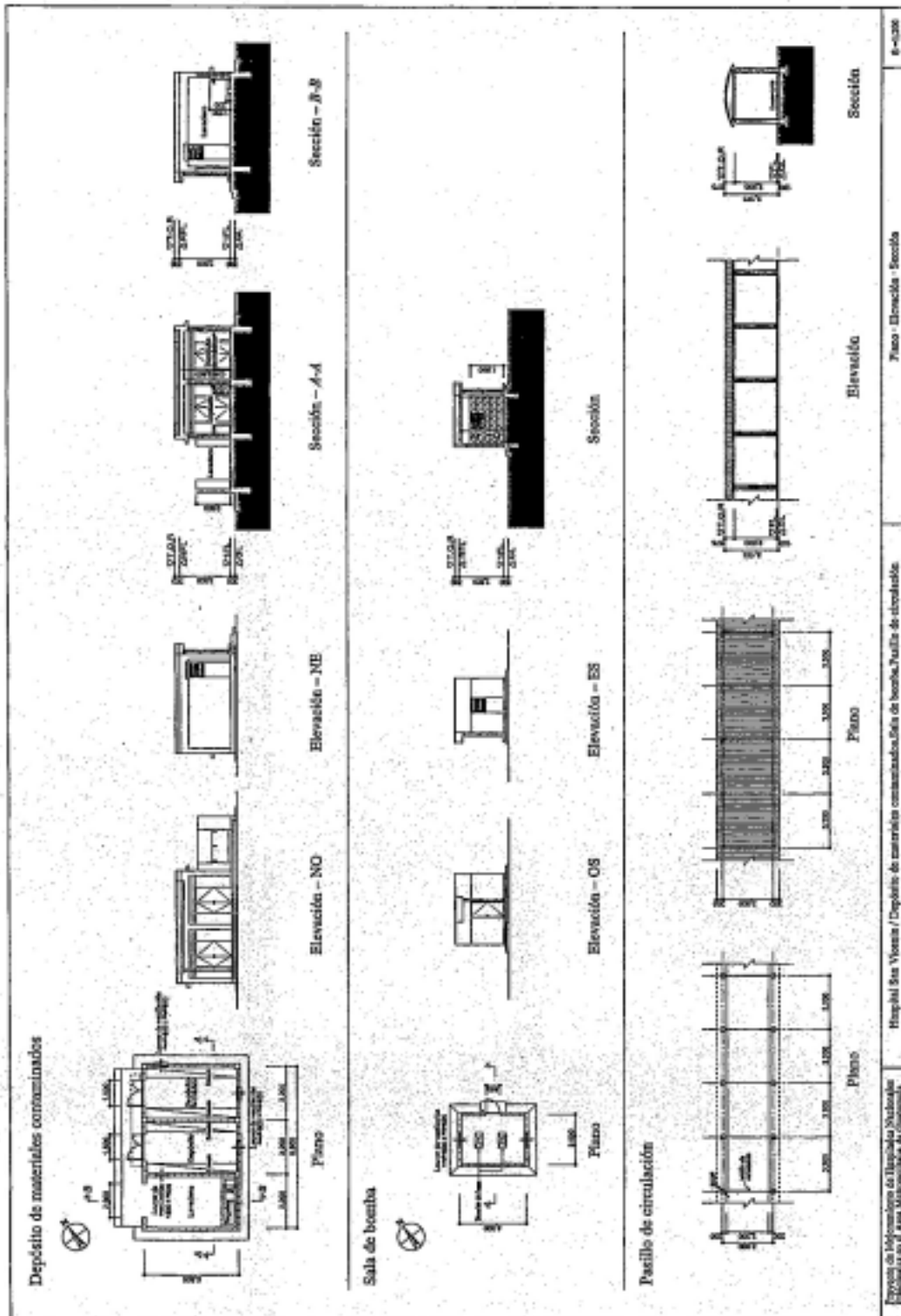


Proyecto de Mejoramiento de Hospedaje, Mantenimiento y Construcción de Agua, Microcomputación y Cuartos
 Hospital San Vicente / Servicio de Internación Adultos
 Plano - Elevación - Sección
 01-1289

A

MAN

CP



A

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

Anexo-2 Contenido del Plan de Equipos y Materiales

2-1 Sanatorio Antituberculoso San Vicente

(1/2)

Nuevo No.	Equipos	Cantidad Obetada
CONSULTA EXTERNA		
SV-01	Aspirador de flemas	2
SV-02	Nebulizador ultrasónico	2
SV-03	Espirómetro	1
SV-04	Otorrinolaringoofthalmoscopio	4
SV-05	Mesa de reconocimiento	6
SV-06	Electrocardiografo (ECO)	1
SV-07	Negatoscopio	6
SV-08	Carro para instrumentos	6
SV-09	Instrumentos de resucitación	1
OXIGENO TERAPIA		
SV-10	Camilla	2
SV-11	Bomba de infusión	2
SV-12	Nebulizador ultrasónico	2
SV-13	Silla de ruedas, adulto	1
SV-14	Negatoscopio	1
SV-15	Pulso oxímetro (con CO2)	1
ENCAMAMIENTO (Neumología, Plano A/ B)		
SV-16	Otorrinolaringoofthalmoscopio	4
SV-17	Carro para instrumentos	4
SV-18	Aspirador de flemas	4
SV-19	Nebulizador ultrasónico	4
SV-20	Bomba de infusión	4
SV-21	Negatoscopio	4
SV-22	Andador	4
SV-23	Armario para instrumentos	4
SALAS DE OPERACIONES		
SV-24	Mesa de operaciones universal	1
SV-25	Máquina de anestesia con ventilador	1
SV-26	Armario para instrumentos	1
SV-27	Electro cauterios	1
SV-28	Mesa de Mayo	1
SV-29	Negatoscopio (grande)	1
SV-30	Instrumentos de resucitación	1
SV-31	Equipo de instrumentos para cirugía menor	2
SV-32	Equipo de instrumentos para cirugía mayor	2
SV-33	Aparato succión (grande)	2
SV-34	Defibrilador	1
SV-35	Equipo de toracoscopio	1
SV-36	Camilla	1
SV-37	Lámpara quirúrgica móvil con batería de emergencia	1
SV-38	Lavadora ultrasónica para endoscopio	1
ENCAMAMIENTO (MULTIRESISTENTES TB)		
SV-39	Otorrinolaringoofthalmoscopio	1
SV-40	Armario para instrumentos	1
SV-41	Negatoscopio	1
SV-42	Aspirador de flemas	2
SV-43	Cama	42
SV-44	Nebulizador ultrasónico	2
SV-45	Bomba de infusión	2
SV-46	Silla de ruedas, adulto	1
SV-47	Reguladores de oxígeno	42
SV-48	Mesa de reconocimiento	1
SV-49	Carro para instrumentos	1

Número No.	Equipos	Cantidad Deseada
INTENSIVO		
SV-30	Monitor de signos vitales (con CO ₂)	3
SV-31	Ventiladores	2
SV-32	Defibrilador	1
SV-33	Instrumentos de resucitación	1
SV-34	Reguladores de oxígeno	5
SV-35	Otorrinolaringoofaloscopio	1
SV-36	Electrocardiógrafo (ECG)	1
SV-37	Aparato aspiración (grande)	2
SV-38	Aspirador de flemas	2
SV-39	Pulso oxímetro (con CO ₂)	1
SV-40	Nebulizador ultrasonico	2
SV-41	Bomba de infusión	5
CENTRAL DE EQUIPOS		
SV-62	Autoclave eléctrica (grande)	2
SV-63	Carro de transporte	1
FARMACIA		
SV-64	Refrigerador para medicamentos	1
SV-65	Balanza electrónica	1
LABORATORIO		
SV-66	Destilador de agua automático	1
SV-67	Refrigerador para medicamentos	1
SV-68	Centrífuga para hematócrito	1
SV-69	Microscopio binocular	3
SV-70	Baño de María con termómetro	1
SV-71	Espectrofotómetro	1
SV-72	Contador manual células sanguíneas	2
SV-73	Análizadora de electrolitos	1
SV-74	Hemoglobímetro	1
SV-75	Balanza analítica electrónica	1
SV-76	Agitador de tubos de ensayo	3
SV-77	Lavador de pipetas	1
SV-78	Rotador de placas	1
SV-79	Centrífuga	1
SV-80	Congelador	1
SV-81	Horno	2
SV-82	Cámara de inspección	1
SV-83	Cámara de New-Bauer	10
SV-84	Congelador de temperatura baja (-20 grados)	1
SV-85	Cápsula de frito	1
SV-86	Autoclave horizontal eléctrica	1
SV-87	Autoclave vertical eléctrica sin vacío	2
SV-88	Contador de colonias (Lupa grande)	2
SV-89	Mesas de laboratorio	1
NUTRICIÓN		
SV-90	Carro termo	2
SV-91	Molino de carne	1
SV-92	Batidora industrial	1
SV-93	Congelador industrial	2
SV-94	Estufa gas propano (horno)	2
RAYOS X		
SV-95	Rayos X móvil	1
SV-96	Equipo de rayos X	1
SV-97	Escudo de protección contra rayos X	1
SV-98	Equipo para cuarto oscuro	1
SV-99	Negatoscopio	1
SV-100	Negatoscopio (grande)	1
SV-101	Armario para placa radiográfica	1
SV-102	Equipo para procesamiento de película de rayos X	1
LAVANDERÍA		
SV-103	Planchador industrial tipo largo (grande)	1
SV-104	Planchador industrial de rodillos para sábanas	1
SV-105	Lavadora extractora industrial	2
SV-106	Hamper para ropa seca (Acero inoxidable)	2
SV-107	Planchador industrial tipo largo (pequeño)	1

★

UNAH

27

2-2 Hospital Roosevelt

Nuevo No.	Equipos	Cantidad Deseada
EMERGENCIA/ Ob-Gy		
RV-01	Monitor Fetal	2
RV-02	Ultrasonidos, doppler color	1
RV-03	Doppler Fetal	1
RV-04	Bomba de Infusion	3
RV-05	Monitor de signos vitales	2
RV-06	Defibrilador	1
RV-07	Equipo de Corposcopia	1
EMERGENCIA/PEDIATRIA		
RV-08	Bomba de Infusion	7
RV-09	Monitor de signos vitales	2
RV-10	Defibrilador	1
RV-11	Pulso oximetro	4
RV-12	Bomba de Infusion de jeriga	4
SALA DE OPERACIONES/ Ob-Gy		
RV-13	Electro cauterios	3
RV-14	Maquina de anestesia con ventilacion asistida	2
RV-15	Monitor de signos vitales	2
INTENSIVO (INTERMEDIO/ NEONATOLOGIA)		
RV-16	Ventilador (infantil)	9
RV-17	Monitor de signos vitales (con CO2)	9
RV-18	Pulso oximetro	9
RV-19	Incubadora de Transporte	2
RV-20	Cuna de fototerapia	9
RV-21	Bomba de Infusion	9
RV-22	Aspirador de flemas (pequeno)	7
HOSPITAL DE DIA (Ob-Gy)		
RV-23	Laparoscopia	1
RV-24	Equipo de histeroscopia	1
RV-25	Mesa de reconecimiento para endoscopia	1
RV-26	Lampara quirurgica movil	1
RV-27	Negatoscopio (grande)	1
RV-28	Carro para instrumentos	1
RV-29	Armario para instrumentos	1
RV-30	Monitor de signos vitales	1
HOSPITAL DE DIA (PEDIATRIA)		
RV-31	Equipo de gastroscopio (pediatrico)	1
RV-32	Broncoscopio (pediatrico)	1
RV-33	Colonoscopia (pediatrico)	1
RV-34	Mesa de reconecimiento para endoscopia	1
RV-35	Lampara quirurgica movil	1
RV-36	Negatoscopio (grande)	1
RV-37	Carro para instrumentos	1
RV-38	Armario para instrumentos	1
RV-39	Monitor de signos vitales	1

*

Handwritten signature

Handwritten initials

2-3 Hospital General San Juan de Dios

Nuevo No.	Equipos	Cantidad Diseñada
SALA DE CONSULTA/ Ob-Gy		
SJD-01	Ultrasonidos, doppler color	1
SJD-02	Ultrasonidos, Negro/Blanco	1
SALA DE PARTO/ OBSTETRICIA		
SJD-03	Camas de parto	5
SJD-04	Camilla	2
SJD-05	Silla de ruedas, adulto	1
SJD-06	Cuna para transporte	1
SJD-07	Incubadora	2
SJD-08	Oxímetros de pulso	2
SJD-09	Aparato succión (grande)	2
SJD-10	Doppler fetal	2
SJD-11	Incubadora de Transporte	1
SJD-12	Monitor Fetal	3
SALA DE OPERACIONES/ Ob-Gy		
SJD-13	Camilla	2
SJD-14	Cuna para transporte	1
SJD-15	Incubadora	1
SJD-16	Máquina de anestesia con ventilador	4
SJD-17	Equipo de histeroscopia	1
SJD-18	Aparato succión (grande)	4
SJD-19	Mesa de operaciones para quirófano de obstetricia	4
SJD-20	Monitor de signos vitales (con CO2)	4
SJD-21	Equipo de Colposcopia	1
SJD-22	Electro cauterios	4
SJD-23	Laparoscopia	4
SJD-24	Negatoscopio (grande)	4
SALA DE CONSULTA/ PEDIATRIA		
SJD-25	Electrocardiógrafo (ECG) (pediátricos)	1
SJD-26	Desfibrilador	1
SALA DE OPERACIONES/ PEDIATRIA		
SJD-27	Desfibrilador (pediátricos)	1
SJD-28	Máquina de anestesia con ventilador (pediátrico)	4
SJD-29	Mesa de operaciones (pediátrico)	4
SJD-30	Monitor de signos vitales	4
SJD-31	Colónoscopia (pediátrico)	1
SJD-32	Equipo de gastroscopia (pediátrico)	1
SJD-33	Ventilador (pediátrico)	2
SJD-34	Negatoscopio (grande)	4
SJD-35	Lavadora ultrasónica para endoscopia	1
INTENSIVO (INTERMEDIO)/ NEONATOLOGIA Y PEDIATRIA		
SJD-36	Ventilador (infantil)	8
SJD-37	Ventilador (pediátrico)	5
SJD-38	Monitor de signos vitales	13
SJD-39	Pulso Oxímetro (con CO2)	2
SJD-40	Incubadora	8
SJD-41	Cuna de fototerapia	8
SJD-42	Bomba de Infusion	5
SJD-43	Bomba de infusión de jeringa	8
SJD-44	Aspirador de flemas	6
SJD-45	Negatoscopio (grande)	1
RAYOS X/ PEDIATRIA		
SJD-46	Equipo para procesamiento de película de rayos X	1
SJD-47	Equipo de rayos, fluoroscopia + intensificador de imagen (circuito cerrado de TV)	1
SJD-48	Equipo de protección contra rayos X	1
SJD-49	Negatoscopio (grande)	1
PATOLOGIA		
SJD-50	Criostato	1
SJD-51	Microscopio binocular	2
SJD-52	Microtomo	1

★

Handwritten signature

Handwritten initials

Anexo 3 Asignación de Principales Responsabilidades de Ambos Gobiernos

No.	Tipo de Gastos	Parte Japonesa	Parte Guatemalteca
1	Reserva de terreno		●
2	Limpieza y nivelación (según la necesidad)		●
3	Construcción de entrada y cerca alrededor del sitio		●
4	Construcción de aparcamiento (según la necesidad)	●	
5	Construcción de caminos		
	1) Dentro del sitio	●	
	2) fuera del sitio		●
6	Construcción y reparación de edificios	●	
7	Instalaciones de electricidad, suministro de agua, drenaje, etc.		
	1) Electricidad		
	a. Cableado del sitio		●
	b. Acometida y cableado dentro del sitio		●
	c. Cortacircuito principal y transformador		●
	d. Cableado desde los tomacorrientes hasta los equipos donados	●	
	2) Suministro de agua		
	a. Distribución de agua urbana hasta el sitio		●
	b. Sistema de alimentación de agua en el sitio (Tanque receptor y Tanque elevado de agua)	●	
	c. Distribución de agua desde las válvulas de cierre hasta los equipos donados	●	
	3) Drenaje		
	a. Alcantarillado urbano al sitio		●
	b. Sistema de drenaje en el sitio	●	
	4) Suministro de gas		
	a. Suministro de gas urbano al sitio		●
	b. Tubería alimentadora de gas en el sitio	●	
	c. Tubería de gas desde llaves hasta los equipos donados	●	
	5) Teléfono		●
	6) Mesas, sillas, armarios, etc.		
	a. Muebles generales		●
	b. Mesa de examinación y mesa que se incluyen en los equipos solicitados	●	
8	Comisiones al banco en Japón basadas en el Arreglo Bancario		
	1) Comisión de envío de la Autorización de Pago		●
	2) Comisión de los pagos		●
9	Despacho aduanero y transporte interno del país receptor de los equipos y materiales		
	1) Transporte de equipos y materiales en barco o en avión desde Japón hasta el país receptor	●	
	2) Exoneración y despacho aduanero de equipos y materiales		●
	3) Transporte interno de los equipos y materiales a los sitios del Proyecto	●	
10	Organización de facilidades para la entrada y estadía de los nacionales japoneses del Proyecto		●
11	Medidas de exoneración de impuestos a los nacionales japoneses del Proyecto		●
12	Aseguramiento de uso adecuado de los equipos y materiales donados		●
13	Asunción de todos los gastos que no estén cubiertos por la donación		●

A

Lebes

Py

グアテマラ国
首都圏主要国立病院整備計画基本設計概要説明調査
協議議事録
(和文仮訳)

2006年1月から2月に、独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」と称す)は、首都圏主要国立病院整備計画(以下「プロジェクト」と称す)に関する基本設計調査団をグアテマラ国(以下「グ国」という)に派遣し、グ国政府関係者(以下「グ国側」という)との協議、現地調査及び日本での国内解析を踏まえ、基本設計概要書を取りまとめた。

JICAは、グ国側に基本設計概要を説明し、協議を行うために、JICA無償資金協力部業務第2グループ原田秀明グループ長によって運営され、青木恒憲が統括する基本設計概要説明調査団(以下「調査団」という)をグ国へ派遣した。調査団は2006年5月22日から6月2日まで同国に滞在する。

協議の結果、調査団とグ国側双方は付属書に記述された主要事項について確認した。調査団は引き続き調査を実施し、基本設計調査報告書を取りまとめる予定である。

グアテマラシティ、2006年5月29日

青木 恒憲
基本設計概要説明調査団
JICA
日本国

マリオ・トゥリオ・ソーサ
厚生大臣
グアテマラ国

立会人

ファン・アントニオ・フローレス
二国間協力局副局長
経済企画庁
グアテマラ国

付属書

1. 基本設計概要の内容

日本側・グ国側双方は、調査団より提示された基本設計概要書の内容について同意した。本計画において調達される最終的な内容はこの調査内容に基づく日本政府の検討を経て決定される。

2. 責任機関及び実施機関

本計画の責任機関及び実施機関はグアテマラ国厚生省であり、計画施設・機材の運営・維持管理は国立感染症基幹病院、ルーズベルト病院及びサン・ファン・デ・ディオス総合病院が実施する。

3. 日本の無償資金協力のスキームの仕組み

3-1. 調査団は、2006年2月3日に合意、署名された基本設計調査協議議事録の別添5に記載されている日本の無償資金協力の仕組みについてグ国側に説明し、グ国側はそれを理解した。

3-2. グ国側は、日本政府が本プロジェクトに対する無償資金協力の実施を承認した場合、その円滑な実施のために本議事録の別添3(上記基本設計調査議事録の別添6)に記載されている、グ国側が行うべき必要な措置を行うことを約束した。

4. 今後の予定

JICAは、合意された内容に基づき基本設計調査報告書を作成し、遅くとも2006年8月にグ国側に送付する。

5. 特記事項

5-1. 日本側・グ国側双方は、別添1に記載されている施設計画及び別添2に記載されている機材計画の内容について同意した。

5-2. グ国側は、グ国側負担事項の内、特に以下の事項に留意し、グ国側の責任で実施することを約束した。

(1) 国立感染症基幹病院

1) 施設建設工事開始まで

許認可手続き(環境影響評価、建設許可手続き等)

建設予定地及び工事用仮設用地の確保

障害物の撤去・移設及び造成工事

- a) 既存建屋等の解体・撤去
- b) 既存塀の解体・撤去・復旧
- c) 既存屋根付歩廊の解体・撤去・復旧
- d) 樹木の伐採
- e) 既存電力引込線の移設

f) 既存電話引込線の移設

g) 既存給水管の移設

h) 既存排水管の移設

2) 調達機材据付開始までに、計画施設に対する事務用一般家具を調達し、かつ、既存施設における機材設置場所を確保する。

(2) ルーズベルト病院

1) 調達機材据付開始までにディ・ホスピタルの改修を完了し、かつ、機材設置場所を確保する。

(3) サン・ファン・デ・ディオス総合病院

1) 調達機材据付開始までに准 ICU 用施設の建設を完了し、かつ、機材設置場所を確保する。

5-3. プロジェクト実施スケジュール

日本国側・グ国側双方は、別添 4 に示される交換公文以降のプロジェクト実施スケジュールについて合意した。

グ国側は通関及び国内輸送等、必要諸手続きを迅速に行うことを約束した。

5-4. グ国側は、本プロジェクトの実施までに対象施設・機材の運営維持管理に必要な技術を持った人員（医療技術者・維持管理要員）の確保、予算措置（人件費、光熱費、給排水費、修理費、機材スペアパーツ費、消耗品購入費、定期メンテナンス費棟等の運営維持管理費）を適切に行うことを約束した。

5-5. 日本側・グ国側双方は、施設・機材仕様書等本計画に関連するあらゆる資料を、入札業務開始まで関係者以外に開示しないことを確認した。

別添 1 施設計画内容

別添 2 機材計画内容

別添 3 日本側・グ国側負担事項

別添 4 暫定日程

別添 1 施設計画内容（省略）

別添 2 機材計画内容

(1) 国立感染症基幹病院

(1/2)

番号	名称	計画数
外来診察室		
SV-01	吸引器(小)	2
SV-02	超音波ネブライザー	2
SV-03	スパイロメータ	1
SV-04	耳鼻咽喉鏡ユニバーサルセット	4
SV-05	診察台	6
SV-06	心電計	1
SV-07	シャウカステン(1段、壁掛式)	6
SV-08	器具カート	6
SV-09	蘇生器具セット	1
酸素療法 処置室		
SV-10	ストレッチャー	2
SV-11	インヒュージョンポンプ	2
SV-12	超音波ネブライザー	2
SV-13	車椅子	1
SV-14	シャウカステン(1段、壁掛式)	1
SV-15	パルスオキシメータ(CO2付)	1
一般病棟 処置室(4棟)		
SV-16	耳鼻咽喉鏡ユニバーサルセット	4
SV-17	器具カート	4
SV-18	吸引器(小)	4
SV-19	超音波ネブライザー	4
SV-20	インヒュージョンポンプ	4
SV-21	シャウカステン(1段、壁掛式)	4
SV-22	歩行器	4
SV-23	器具戸棚	4
手術室		
SV-24	ユニバーサル手術台	1
SV-25	人工呼吸器付麻酔器(大人用)	1
SV-26	器具戸棚	1
SV-27	電気メス	1
SV-28	メイヨーテーブル	1
SV-29	シャウカステン(スタンド式、2段)	1
SV-30	蘇生器具セット	1
SV-31	外科手術器具セット	2
SV-32	外科処置器具セット	2
SV-33	吸引器(大)	2
SV-34	除細動器(パドル付)	1
SV-35	胸腔鏡セット	1
SV-36	ストレッチャー	1
SV-37	非常電源付ポータブル無影灯	1
SV-38	超音波洗浄器(内視鏡用)	1
多剤耐性結核病棟 処置室		
SV-39	耳鼻咽喉鏡ユニバーサルセット	1
SV-40	器具戸棚	1
SV-41	シャウカステン(1段、壁掛式)	1
SV-42	吸引器(小)	2
SV-43	ベッド	42
SV-44	超音波ネブライザー	2
SV-45	インヒュージョンポンプ	2
SV-46	車椅子	1
SV-47	酸素流量計	42
SV-48	診察台	1
SV-49	器具カート	1

番号	名称	計画数
ICU		
SV-50	患者監視モニター(CO2付)	3
SV-51	人工呼吸器(大人用)	2
SV-52	除細動器(大人用)	1
SV-53	蘇生器具セット	1
SV-54	酸素流量計	5
SV-55	耳鼻咽喉鏡ユニバーサルセット	1
SV-56	心電計	1
SV-57	吸引器(大)	2
SV-58	吸引器(小)	2
SV-59	パルスオキシメータ(CO2付)	1
SV-60	超音波ネブライザー	2
SV-61	インヒュージョンポンプ	5
中央材料室		
SV-62	横型オートクレーブ(大型)	2
SV-63	滅菌器具運搬用カート	1
薬剤室		
SV-64	薬用保冷库	1
SV-65	電子天秤	1
検査室		
SV-66	自動蒸留水製造装置	1
SV-67	ラボ用冷蔵庫	1
SV-68	ヘマトクリット遠心器	1
SV-69	双眼顕微鏡	3
SV-70	ウォーターバス	1
SV-71	分光光度計	1
SV-72	ニューバウアー型血球計算板 (血球算定用)	2
SV-73	電解質分析装置	1
SV-74	ヘモグロビンメーター	1
SV-75	電子分析天秤	1
SV-76	試験管振とう機	3
SV-77	ピペット洗浄器	1
SV-78	水平回転振とう機	1
SV-79	遠心器	1
SV-80	培地滅菌凝固器	1
SV-81	恒温培養器	2
SV-82	クリーンベンチ	1
SV-83	ニューバウアー型血球計算板	10
SV-84	低温冷凍庫	1
SV-85	バイオハザード安全キャビネット	1
SV-86	横型オートクレーブ(小型)	1
SV-87	縦型オートクレーブ	2
SV-88	コロニーカウンター	2
SV-89	実験台(1式)	1
栄養部		
SV-90	保温配膳カート	2
SV-91	業務用挽肉機	1
SV-92	業務用練機	1
SV-93	業務用冷凍庫	2
SV-94	業務用プロパンガス・オープンレンジ	2
X線室		
SV-95	移動型X線装置	1
SV-96	一般X線撮影装置	1
SV-97	X線防護セット	1
SV-98	暗室セット	1
SV-99	シャウカステン(1段、壁掛式)	1
SV-100	シャウカステン(スタンド式、2段)	1
SV-101	フィルム用キャビネット	1
SV-102	フィルム現像装置	1
ランドリー		
SV-103	業務用アイロン(大型)	1
SV-104	業務用シーツ用ローラー型アイロン	1
SV-105	業務用洗濯機	2
SV-106	業務用洗濯箱	2
SV-107	業務用アイロン(中型)	1

(2) ルーズベルト病院

番号	名称	計画数
産婦人科 救急外来		
RV-01	分娩監視装置	2
RV-02	超音波診断装置(カラードップラー)	1
RV-03	胎児ドップラー	1
RV-04	インヒュージョンポンプ	3
RV-05	患者監視モニター	2
RV-06	除細動器(大人用)	1
RV-07	コルポスコープ	1
小児科 救急外来		
RV-08	インヒュージョンポンプ	7
RV-09	患者監視モニター	2
RV-10	除細動器(小児用)	1
RV-11	パルスオキシメータ	4
RV-12	シリンジインヒュージョンポンプ	4
産婦人科 手術室		
RV-13	電気メス	3
RV-14	人工呼吸器付麻酔器(大人用)	2
RV-15	患者監視モニター	2
準NICU		
RV-16	人工呼吸器(新生児用)	9
RV-17	患者監視モニター(観血血圧式)	9
RV-18	パルスオキシメータ	9
RV-19	移動用保育器	2
RV-20	光線治療ユニット	9
RV-21	インヒュージョンポンプ	9
RV-22	吸引器(小)	7
デイ・ホスピタル 産婦人科領域		
RV-23	腹腔鏡	1
RV-24	子宮鏡セット	1
RV-25	内視鏡用診察台	1
RV-26	無影灯(スタンド型)	1
RV-27	シャウカステン(スタンド式、2段)	1
RV-28	器具カート	1
RV-29	器具戸棚	1
RV-30	患者監視モニター	1
デイ・ホスピタル 小児科領域		
RV-31	胃内視鏡(小児用)	1
RV-32	気管支鏡(小児用)	1
RV-33	大腸鏡セット(小児用)	1
RV-34	内視鏡用診察台	1
RV-35	無影灯(スタンド型)	1
RV-36	シャウカステン(スタンド式、2段)	1
RV-37	器具カート	1
RV-38	器具戸棚	1
RV-39	患者監視モニター	1

(3) サン・ファン・デ・ディオス総合病院

番号	名称	計画数
産婦人科 外来		
SJD-01	超音波診断装置(カラードップラー)	1
SJD-02	超音波診断装置(白黒)	1
SALA DE PARTO/ OBSTETRICIA		
SJD-03	分娩台	5
SJD-04	ストレッチャー	2
SJD-05	車椅子	1
SJD-06	患者移動用コット	1
SJD-07	保育器	2
SJD-08	パルスオキシメータ	2
SJD-09	吸引器(大)	2
SJD-10	胎児ドップラー	2
SJD-11	移動用保育器	1
SJD-12	分娩監視装置	3
産科 分娩室		
SJD-13	ストレッチャー	2
SJD-14	患者移動用コット	1
SJD-15	保育器	1
SJD-16	人工呼吸器付麻酔器(大人用)	4
SJD-17	子宮鏡セット	1
SJD-18	吸引器(大)	4
SJD-19	婦人科手術台	4
SJD-20	患者監視モニター (CO2付)	4
SJD-21	コルポスコープ	1
SJD-22	電気メス	4
SJD-23	腹腔鏡	4
SJD-24	シャウカステン(スタンド式、2段)	4
産婦人科 手術室		
SJD-25	小児用心電計	1
SJD-26	除細動器(小児用)	1
小児科 手術室		
SJD-27	除細動器(小児用)	1
SJD-28	人工呼吸器付麻酔器(小児用)	4
SJD-29	手術台(小児用)	4
SJD-30	患者監視モニター	4
SJD-31	大腸鏡セット(小児用)	1
SJD-32	胃内視鏡(小児用)	1
SJD-33	人工呼吸器(小児用)	2
SJD-34	シャウカステン(スタンド式、2段)	4
SJD-35	超音波洗浄器(内視鏡用)	1
準NICU/小児ICU		
SJD-36	人工呼吸器(新生児用)	8
SJD-37	人工呼吸器(小児用)	5
SJD-38	患者監視モニター	13
SJD-39	パルスオキシメータ(CO2付)	2
SJD-40	保育器	8
SJD-41	光線治療ユニット	8
SJD-42	インヒュージョンポンプ	5
SJD-43	シリンジインヒュージョンポンプ	8
SJD-44	吸引器(小)	6
SJD-45	シャウカステン(スタンド式、2段)	1
小児科 X線室		
SJD-46	フィルム現像装置	1
SJD-47	透視X線装置	1
SJD-48	X線防護セット	1
SJD-49	シャウカステン(スタンド式、2段)	1
病理室		
SJD-50	クリオスタット	1
SJD-51	双眼顕微鏡	2
SJD-52	マイクローム	1

別添 3 日本側・グ国側負担事項 (省略)

別添 4 暫定日程 (省略)